

保証書（持込修理）

本書は、本書記載内容(右記載)で、無料修理を行うことをお約束するものです。保証期間中に、正常なご使用状態で、故障が発生した場合には、本書をご提示のうえ、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。

品 番 SCR100WF		S/No.	
お 買 い 上 げ 年 月 日		年 月 日	
保 証 期 間		対象部分 機器本体(消耗部品は除く) お買い上げの日から1年	
お 客 様	お 名 前	様	
	ご 住 所	〒	
販 売 店	TEL ()		
	店 名・住 所	上欄に記入または捺印のない場合は、必ず販売店様発行の領収書など、お買い上げの日、店名等を証明するものをお貼りください。	
故障内容記入欄			

＜無料修理規定＞

- 本書記載の保証期間内に、取扱説明書の注意書に従った正常なご使用状態で故障した場合には、無料修理いたします。
- 保証期間内に故障して無料修理を受ける場合には、製品と本書をご持参、ご提示のうえ、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。
- ご転居で贈答品等で本保証書に記入してあるお買い上げの販売店に修理をご依頼できない場合には、お客様ご相談センターへご相談ください。
- 保証期間内でも次の場合は有料修理になります。
(イ) 使用上の誤り、または不当な修理や改造による故障および損傷
(ロ) お買い上げ後の移動、落下等による故障および損傷
(ハ) 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害、塩害、指定外の使用電源(電圧、周波数)や異常電圧による故障および損傷
(ニ) 特殊な条件下等、通常以外の使用による故障および損傷
(ホ) 故障の原因が本製品以外にある場合
(ヘ) 本書のご提示がない場合
(ト) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合
(チ) 付属品や消耗品等の消耗による交換

※ 本書を紛失しないように大切に保管してください。

※ この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店または、お客様ご相談センターにお問い合わせください。

※ 本書を紛失しないように大切に保管してください。

●対象部分機器

本体(消耗部品は除く)

●修理をご依頼されるとき

「故障かな?と思ったら」で確認しても、なお異常があると思われるときは、機種名(品番)、氏名、住所、電話番号、購入年月日、保証書の有無と故障状況をご連絡ください。ご転居で贈答品等で本保証書に記入してあるお買い上げの販売店に修理をご依頼できない場合には、お客様ご相談センターへご相談ください。

○保証期間中のとき

保証書の「故障内容記入欄」にご記入いただき、お買い上げの販売店まで、保証書とともに、機器本体をご持参ください。保証書の内容に従って修理いたします。

○保証期間が過ぎているとき

まず、お買い上げの販売店にご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理いたします。
※点検や修理の際、履歴や登録したデータが消去される場合があります。
※修理期間中の代替機の貸し出しは行っておりません。あらかじめご了承ください。

ユピテルご相談窓口

お問い合わせの際は、使用環境、症状を詳しくご確認のうえ、お問い合わせください。

- 下記窓口の名称、電話番号、受付時間は、都合により変更することがありますのでご了承ください。
- 電話をおかけになる際は、番号をお確かめのうえ、おかけ間違いのないようご注意ください。
- 紛失等による同梱品の追加購入や別売品の購入につきましては、お買い上げの販売店にご注文ください。

故障相談や取扱方法などに関するお問い合わせ

受付時間 9:00~17:00 月曜日~金曜日(祝祭日、年末年始等、当社指定期間を除く)

お客様ご相談センター



0120-998-036



無線LAN搭載一体型
GPS & レーダー探知機

SCR100WF

取扱説明書



目次

必ずお読みください

本機の機能について	2
安全上のご注意	4
使用上のご注意	6
本書をお読みいただくにあたって	8
本機について	9
同梱品の確認	11
各部の名称と働き	12
別売品のご案内	13

使用の準備

取り付け	15
microSDカードの出し入れ	22

取締りのミニ知識

取締りのミニ知識	24
----------	----

基本的な使い方

電源をONにする～出発	26
メインメニュー	30
画面表示について	
待受画面	31
各待受画面の説明	33
公開取締情報について	45
警報画面について	46
取締りレーダー波を受信すると	49
GPSターゲットに接近すると	51

警報ボイスについて	52
各種無線電波を受信すると	56
マイエリアを登録する	58
マイキャンセルエリアを登録する	59

カスタマイズ

設定(メインメニュー)	60
RDメニュー(レーダーメニュー)	61
画面設定	69
システム	72
マイエリア一覧(登録地点)	75
ログ機能	79
チャーム	81
WLAN(無線LAN)	82
主な警告、画面表示の日本語・英語対照表	86

ity.

ity. MAPサービス	88
オービス・取締り系&コンテンツデータ更新	90

その他

故障かな?と思ったら	91
仕様	94
地図データベースについて	95
保証書	裏表紙

株式会社 ユピテル

〒108-0023 東京都港区芝浦4-12-33

本機の機能について

警報を知る

GPS 52 識別警報

GPSデータ11万4千件以上！
取締・検問データ3万8千件以上！
全国マップ上に表示するから正確！

52 ページ

安全！

警報 警告
告知 情報



レーダー波 3 識別警報

49 ページ

安心！

レーダーです

警報



公開取締情報

市区町村別でわかる！
情報があるエリアに入ると分かる！
全国地図を使用しているYupiteruだけ！

45 ページ

便利！

ここがポイント▶



無線 14 バンド識別警報

56 ページ

警戒！

警察活動無線です

警報 警告
告知 情報



ベストパートナー 6 識別警報

57 ページ

万全！

カーロケ近接受信です

警報



データ更新プラン

毎月最新のGPSデータに更新！
新たに追加された地点でも安心！

88 ページ

※ ity クラブへの入会
が必要です

最新！

ity.



地図データベースについて

地図データベースについて

承認について

MAPPLE デジタル地図データ

この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の1万分の1地形図2万5千分の1地形図20万分の1地勢図100万分の1日本、50万分の1地方図及び数値地図500万(総合)を使用した。(承認番号平24情使、第74-M049231号平24情使、第75-M049231号平24情使、第77-M049231号平24情使、第78-M049231号)

・この地図の作成に当たっては、一般財団法人日本デジタル道路地図協会発行の全国デジタル道路地図データベースを使用しました。(測量法第44条に基づく成果使用承認06-046)

データについて

本地図データ構築にあたって使用した情報は下記の時期に収集・調査したものに基づいています。

- ・主要道路の開通や主要設備の開設・閉鎖といった重要情報については、2012年4月25日までに判明した2012年10月1日時点の情報となります。
- ・住所データについては2011年11月10日までに判明した2012年4月1日時点の情報となります。
- ・その他の情報は調査時点で取得できた情報までとなります。

<おことわり>

- ・データベース作成時点の関連で、表示される地図が現状と異なることがありますのでご了承ください。
- ・内容には万全を期しておりますが、道路標識などの交通規制情報も予告なく変更される事がありますので、すべて現地の通行規制や標識に従って運転願います。
- ・情報掲載内容については、(株)昭文社独自の取捨選択を行っております。
- ・細心の注意を払い地図編集を行っておりますが全国の地図情報は膨大かつ変化が激しいものですので、現地の状況との相違については、何卒ご了承頂きますようお願い申し上げます。
- ・この地図に使用している交通規制データを無断で複写・複製・加工・改変する事はできません。
- ・いかなる形式においても著作権者に無断でこの地図の全部または一部を複製し、利用する事を固く禁じます。
- ・改良のため、予告なく編集方針(レイアウト、情報内容、地図仕様等)を変更する事があります。
- ・本地図データ利用により事故、損害、トラブル等が生じて、当社では責任を負いかねますのでご了承ください。

©2006 一般財団法人日本デジタル道路地図協会

©2012 株式会社昭文社

・MAPPLE、マップル、まっぷるは、株式会社昭文社の登録商標または商標です。

情報を知る

オービスロケーション ガイド機能搭載

"この先の〇〇交差点を
通過して〇〇〇メートル先
ループコイルです"

親切!

29 ページ



マップマッチングシステム搭載 フルマップレーダースコープ

全国版道路情報に
主要建物情報を表示!

33 ページ



全国!



業界最多「実写警報 REALPHOTO」

46 ページ

全国4500件以上の実写収録

最多!

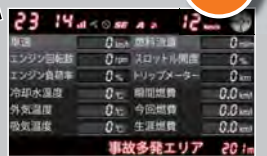


OBD IIオプション対応

40 ページ

車両情報が一目でわかる!

明解!



※対応車種が指定されています。詳しくは店頭、ホームページへ

WLAN(無線 LAN) ダウンロード対応

起動時自動ダウンロード可能

82 ページ



取締データ投稿に 対応

77 ページ

WLAN(無線 LAN)で投稿可能



ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。ここに記載された注意事項は、製品を正しくお使いいただき、使用の方への危害や損害を未然に防止するためのものです。安全に関する重大な内容ですので、必ず守ってください。また、注意事項は危害や損害の大きさを明確にするために、誤った取扱いをすると生じることが想定される内容を、次の表示で区分し、説明しています。

⚠️ 警告：この表示は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。

⚠️ 注意：この表示は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

絵表示について

⚠️ この記号は、気をつけていただきたい「注意喚起」内容です。

🚫 この記号は、してはけない「禁止」内容です。

❗ この記号は、必ず実行していただく「強制」内容です。

* この記号は、関連するページを示します。

⚠️ 警告

❗ 異物が入ったり、水に浸かったり、煙が出ている、変な臭いがある等、異常な状態のまま使用しないでください。発火の恐れがありますので、すぐに使用を中止して、修理をご依頼ください。

🚫 サービスマン以外の方は、絶対に機器本体および同梱品を分解したり、修理しないでください。感電や故障の原因となります。内部点検や調整、修理は販売店にご依頼ください。

🚫 破裂、発火や火傷の原因となりますので、本機を火の中、電子レンジ、オーブンや高圧容器に入れないでください。また、本機を加熱したりしないでください。

🚫 穴やすき間にピンや針金等の金属を入れないでください。感電や故障の原因となります。

❗ 心臓ペースメーカー等の医療機器をご使用のお客様は、医療用機器への影響を医療用電気機器製造業者や担当医師にご確認ください。

❗ 電源コードは確実に差し込んでください。接触不良を起こして火災の原因となります。

❗ お手入れの際は、シガープラグコードを抜いてください。感電の原因となります。

❗ シガーライターソケットやシガープラグコードのマイナス端子、プラス端子の汚れはよく拭いてください。接触不良を起こして火災の原因となります。

❗ 万一、破損した場合は、すぐに使用を中止する。そのまま使用すると火災や感電、故障の原因となります。

🚫 本機を次のような場所に保管しないでください。変色したり、変形したり、故障の原因となります。

- ・直射日光が当たる場所や暖房器具の近くなど、温度が非常に高い所
- ・湿気やほこり、油煙の多い所
- ・ダッシュボードや炎天下で窓を閉め切った自動車内

🚫 急発進したり急ブレーキをかけないでください。安全運転上、大変危険です。また本体などの脱落・落下等によるケガや事故、物的損害をこうむる恐れがあります。

❗ 指定以外のヒューズは使用しないでください。指定以外のヒューズを使用すると異常過熱や発火の原因となります。ヒューズは必ず同一の定格のものと交換してください。

❗ シガーライターソケットは単独で使ってください。タコ足配線や分岐して接続すると、異常加熱や発火の原因となります。

🚫 エアバッグの近くに取り付けたり、配線をしないでください。万一のとき動作したエアバッグで本機が飛ばされ、事故やケガの原因となります。また、コード類が妨げとなり、エアバッグが正常に動作しないことがあります。

❗ 粘着マット、粘着シートの貼り付け位置は、汚れ・ホコリを十分に落してください。粘着力を弱め、本機が脱落する恐れがあります。

❗ 取り付けは、運転や視界の妨げにならない場所、また、自動車の機能（ブレーキ、ハンドル等）の妨げにならない場所に取付けてください。誤った取り付けは、交通事故の原因となります。

🚫 指定された電源電圧車以外では使用しないでください。火災や感電、故障の原因となります。また、ソケットの極性にご注意ください。本機はマイナスアース車専用です。

🚫 コードを傷つけたり、無理に曲げたり、加工しないでください。故障や感電の原因となります。

⚠️ 注意

🚫 気温の低いところから高いところへ移動すると、本機内に結露が生じることがあります。故障や発熱などの原因となりますので、結露したまま使い続けないでください。

🚫 落としたり、強いショックを与えない。破損、故障の原因となります。

🚫 ベンジンやシンナー等の揮発性の薬品を使用して拭かないでください。塗装面を傷めます。

⚠️ 本機は精密機械です。静電気 / 電氣的ノイズ等でデータが消えることがあります。データが消えると作動しません。

❗ OBD II アダプターを抜くときは、電源ケーブルを引っ張らないでください。電源ケーブルに傷がついて、感電やショートによる発火の原因となります。必ず OBD II アダプターの本体部分を持って抜いてください。

🚫 本機の外装を清掃する場合は水や溶剤は使わずに、乾いた柔らかい布で行ってください。内部に異物が入った場合は使用を中止し、お買い上げいただいた販売店にご相談ください。

🚫 各端子に異物が入ると、故障の原因となることがありますので取扱いにご注意ください。

🚫 濡れた手で操作しないでください。感電の原因となります。

🚫 お手入れの際は、OBD II アダプターを抜いてください。感電の原因となります。

❗ 車から離れるときは、電源を OFF にしてください。使用しないときは電源を OFF にしてください。

⚠️ 周波数・電波干渉について

🚫 本機は 2.4GHz 帯の周波数を使用しています。この周波数は、心臓ペースメーカーや補聴器などの医療機器、火災報知機や自動ドアなどの自動制御機、電子レンジ、高度な電子機器やテレビ・ラジオに近接する場所、移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局の近くで使用しないでください。製品が発生する電波によりこれらの機器の誤作動を招く恐れがあります。

2.4 DS/OF4

本機の無線 LAN は 2.4GHz 帯の周波数を使用しています。変調方式としては、DSSS、OFDM 変調方式を採用しており、与干渉距離は 40m 以下です。

使用上のご注意

- 本機を使用中の違反に関しては、一切の責任を負いかねます。日頃からの安全運転をお心がけください。
- 電波の透過率が低いガラス（金属コーティングの断熱ガラスなど）の場合、電波が受信しにくくなり、GPS 測位機能がはたらかない場合や、取締レーダー波の探知距離が短くなる場合があります。

- ・自然災害や火災、その他の事故、お客様の故意または過失、製品の改造等によって生じた損害に関して、当社は一切の責任を負いません。
- ・説明書に記載の使用方法およびその他の遵守すべき事項が守られないことで生じた損害に関し、当社は一切の責任を負いません。
- ・本機の仕様および外観、アイコン、表示名、表示の内容は、実際と異なったり、改良のため予告なしに変更する場合があります。
- ・本製品の取り付けによるダッシュボードおよび車両の変色・変形（跡が残る）に関し、当社では補償いたしかねます。

■ 表示部に関する注意

- ・表示部を強く押したり、衝撃を与えないでください。表示部の故障や破損でケガの原因となります。
- ・サングラスを使用時、偏光特性により、表示が見えなくなってしまうことがあります。あらかじめご了承ください。
- ・周囲の温度が極端に高温になると表示部が黒くなる場合があります。これは液晶ディスプレイの特性であり故障ではありません。周囲の温度が動作温度範囲内になると、元の状態に戻ります。

■ シガープラグコードで接続した場合

- ・シガープラグコードは、必ず指定の物をご使用ください。
 - ・シガープラグコード内部には、ヒューズとスプリングが入っています。ヒューズが切れた場合は、部品の紛失に注意し、市販の新しいヒューズ（2A）と交換してください。
- なお、交換してもすぐにヒューズが切れる場合は、使用を中止し、シガープラグコードを抜いて、お買い上げの販売店、または、お客様ご相談センターにご相談ください。

■ 取付けに関する注意

- ・GPS 衛星からの電波やレーダー波を受信しやすくするため、障害物や遮へい物のない視界の良い場所に取付けてください。
- ・車載されている他の電装機器のアンテナの近くなど、他の電装機器の電波干渉により GPS 衛星の電波を受信できない場合があります。本機を取り付ける場所は、他の電装機器との間隔を十分取ってください。
- ・水がかかったり、熱風が当たる場所には取付けないでください。
- ・本機を道路に対して水平に、またレーダー / 無線アンテナ部が進行方向に取り付けていないと、G センサー / ジャイロセンサーが正しく動作しないことがあります。

■ GPS 測位機能に関する注意

- ・本機を初めてご使用になる場合は、GPS 測位が完了するまで 20 分以上時間がかかる場合があります。
- ・車載 TV を UHF56 チャンネルに設定していると、GPS 測位できない場合があります。UHF56 チャンネル受信周波数が障害電波となり、GPS 受信に悪影響を与えるためです。
- ・新たに設置されたオービスなどのターゲットは、GPS 警報できませんのであらかじめご了承ください。
- ・GPS 警報の左右方向識別ボイスは、告知時点でのターゲット方向であり、右車線、左車線を示す訳ではありません。

■ 無線 14 バンド受信機能に関する注意

- ・カーオーディオやカーナビ、カーエアコン、ワイパー、電動ミラーなどのモーターノイズにより、反応する場合があります。あらかじめご了承ください。
- ・本機は、受信した音声聞くことができる交信音声受信機能（復調）を搭載しておりますが、デジタル方式や、デジタル信号での通信は、受信しても内容はわかりません。また、各無線交信は、数秒間で終わることが多いため、交信内容を完全に聞き取ることができない場合もあります。
- ・カーロケーターシステムは、全国的に新システムへの移行が進んでいます。現在は受信可能な地域であっても今後、新システムへの移行により受信できなくなる場合がありますので、あらかじめご了承ください。新システムが導入された地域や、新システムに移行した場合、カーロケ無線の警報や、ベストパートナー 6 識別は、はたらかしません。

■ レーダーアラームに関する注意

- ・走行環境や測定条件などにより、取締りレーダー波の探知距離が変わることがあります。
- ・狙い撃ちの取締り機（ステルス型取締り機）は、計測する瞬間だけ電波を発射するため、受信できなかったり、警報が間にあわない場合があります。先頭を走行する際はくれぐれもご注意ください。
- ・レーダー波を使用しない速度取締り（光電管式など）の場合、事前に探知することができませんので、あらかじめご了承ください。

■ 別売品の電源直結コードで接続した場合

- ・電源直結コードには、ヒューズホルダーが接続されています。ヒューズが切れた場合は、部品の紛失に注意し、市販の新しいヒューズ（2A）と交換してください。なお、交換してもすぐにヒューズが切れる場合は、使用を中止し、本機から電源直結コードを抜いて、お買い上げの販売店、またはお客様ご相談センターにご相談ください。

■ 画面表示に関する注意

- ・日付および時刻は、GPS 測位により自動的に設定され、日付や時刻合わせの操作は不要です。（測位状況により日付や時刻が合わないことがあります。）
- ・時刻の表示は、24 時間表示です。12 時間表示に変更することはできません。
- ・走行速度や GPS ターゲットまでの距離、自車アイコンは、GPS や G センサー、ジャイロセンサー、マップマッチングシステムにより計測し表示させています。状況によっては実際と異なる場合もあります。
- ・車両の速度計は、実際より数値が高く表示される（プラス誤差）傾向があります。
- ・渋滞や低速走行時（発進直後を含む）は、速度表示を正しく表示しないことがあります。

■ 別売品の OBD II アダプターで接続した場合

- ・取り付ける車両によっては表示できない待受画面の項目があります。
- ・イグニッションを OFF にしてから本機の電源が OFF するまで、数秒から数十秒かかります。
- ・車検、点検等の後は、故障診断装置接続の為本機の OBD II アダプターが抜けている場合があります。その際は再度 OBD II コネクターへ本機の OBD II アダプターを挿し込んでください。

■ microSD カードに関する注意

- ・GPS データ更新や走行ログの保存の際は、市販の 2GB 以下の microSD カードまたは、8GB 以下の microSDHC カードを別途ご用意ください。
 - ※ microSD カードとの相性による動作の不具合については保証いたしかねます。
- ・microSD カードは、本機専用でご使用ください。
- ・microSD カードの出し入れは、本機の電源を OFF にした状態で行ってください。
- ・microSD カードは一方にしか入りません。無理に押し込むと、本機や microSD カードが壊れることがあります。
- ・本書では「2GB 以下の microSD カード、8GB 以下の microSDHC カード」を「microSD カード」と略記することがあります。

本書をお読みいただくにあたって

●本書はすぐに本機をご使用いただくための基本的な手順と、ご使用に伴って機能をカスタマイズしたい場合の手順を分けて記載してあります。

必ずお読みください	P. 2	↑ レーダー探知機を初めて使う場合は、この部分をお読みください。 ↓
使用の準備	P. 15	
取締りのミニ知識	P. 24	
基本的な使い方	P. 26	
カスタマイズ	P. 60	機能のカスタマイズが必要な場合は、こちらもお読みください。
ity.	P. 88	ity. マップサービスと ity. データ更新サービスのご案内です。
その他	P. 91	「故障かな？と思ったら」が記載されています。 例外的な手順はこちらをお読みください。

※説明のために差し支えない部分において、該当以外の機種のイラストを使用している場合があります。
※本書で使用している画像は、実際の画面とは見えかたが異なる場合があります。

本機について

GPS測位機能について

GPS(Global Positioning System)とは、衛星軌道上の人工衛星から発信される電波により、緯度・経度を測定するシステムです。
カーナビでお馴染みのこのシステムを利用して、取締りレーダー波を発射しないループコイル、LHシステムのオービス(無人式自動速度取締り装置)にも警報します。
また、固定設置式のオービスだけでなく、交通監視システムやNシステム、そして、過去に取締りや検問が行われていた場所など、52種類のターゲットを識別してお知らせします。[GPS52識別]

マップマッチングシステム

GPS・Gセンサー・ジャイロセンサーで、自車の進行状態を検知。全国地図と照合し、ルートのをずれを補正します。
※トンネル内のマップマッチングシステムは、全国的高速道路ならびに国道のトンネルで、はたらかします。
※新しい道路などではマップマッチングしない場合もあります。



Gセンサー&ジャイロセンサー

Gセンサーで、自車の加減速の変化を計測します。
ジャイロセンサーで、自車の進行方向の変化を計測します。



クイック測位

前回電源をOFFにした時刻と自車位置情報を基に、GPS衛星位置を予測し、現在の自車位置をすばやく測位することができます。



OBD II 車速検知 ※別売品のOBD IIアダプターで接続時

GPS電波を受信できないトンネル内でも、正確な車速情報を得ることができます。

<マップマッチングシステム>、<Gセンサー&ジャイロセンサー>、別売品のOBD IIアダプター(OBD12-RP)を接続することによる<OBD II車速度検知>により、GPS電波の受信状態が良くない場所でも、高精度な警報を行うことが可能となります。

※ 次の場合、クイック測位は機能しません。

- ・最後に本機の電源をOFFにしてから48時間以上経過した場合。
- ・最後に本機の電源をOFFにした時と、次に電源をONにした時のGPS衛星の状況が異なる場合。
- ・GPS波の受信を妨げる遮蔽物や妨害波がある(存在する)場所で本機の電源をONにした場合。

受信可能な電波

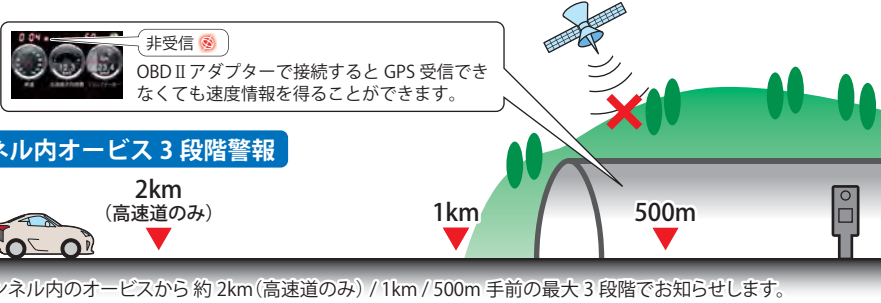
取締りレーダー波のX・KツインバンドとGPSの3バンドの他に、無線14バンド受信をプラスし、17バンド受信ができます。

$$\boxed{\text{GPS}} + \boxed{\frac{\text{Xバンド}}{\text{Kバンド}}} + \boxed{\text{無線14バンド}} = \boxed{17 \text{ BAND}}$$

本機について

トンネル内の警報・警告について

本機は、Gセンサー、ジャイロセンサーおよびマップマッチングシステムにより、GPSの電波を受信できないトンネル内のオービスや取締エリアをお知らせします。さらに別売品のOBD IIアダプター(OBD12-RP)で接続した場合は、OBD II車速検知により高精度な警報を行います。



トンネル内追尾式取締エリア警告

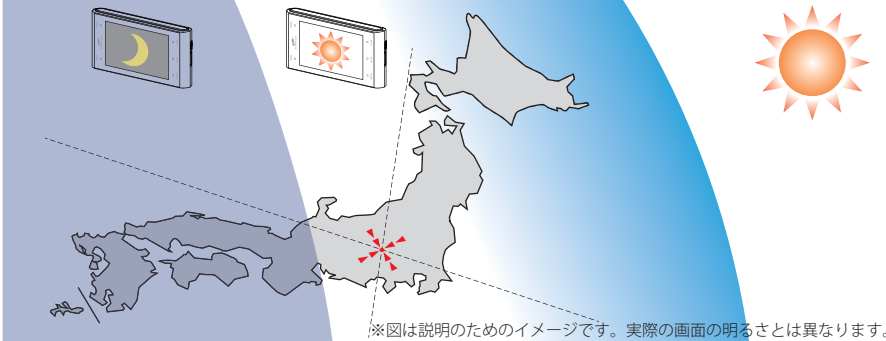


トンネル出口直後ネズミ捕りエリア警告



画面の明るさ調節(フレックスディマー)

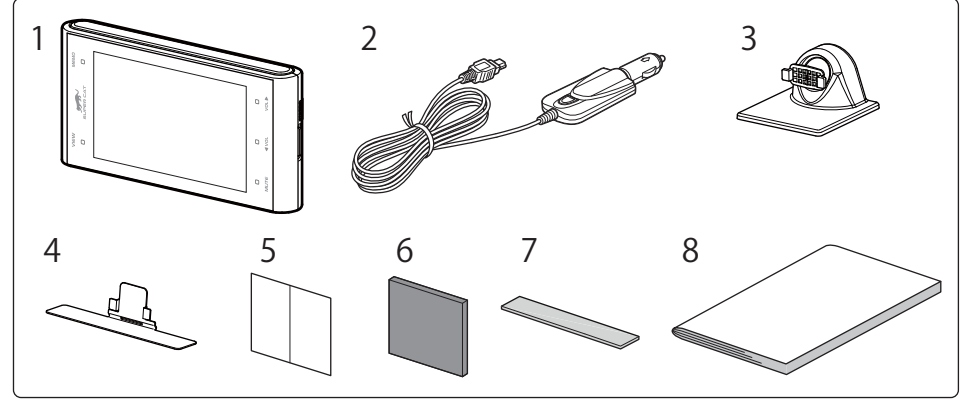
夜間は、画面表示の明るさを抑え、眩しさを防ぎます。GPS 情報等により、それぞれの地域および季節などに応じ自動的に画面表示の明るさを調整します。



同梱品の確認

同梱品の確認をしてください

製品には万全を期しておりますが、欠品等ございましたら、お買い上げの販売店にお申し付けください。



番号	名称	説明
1	本機	SCR100WF本機です。
2	5Vコンバーター付シガープラグコード	シガーソケットに差し込み、本機に電源を供給します。(ストレート USB プラグ DC5V 出力)
3	ダッシュボード取り付け用ブラケット	本機を車両のダッシュボードに取り付けるためのブラケットで、取付け角度を上下左右に調整できます。
4	直付けステー	本機をダッシュボードに直接貼り付ける際に使用します。
5	粘着シート	粘着マット使用時にダッシュボードに貼り付きにくい場合に使用します。
6	粘着マット	ダッシュボード取り付け用ブラケットをダッシュボードに固定します。
7	直付け用両面テープ	本機をダッシュボードに直接貼り付ける場合に使用します。
8	取扱説明書・保証書(本書)	裏表紙が保証書になっています。お買い上げいただいた販売店の店名・住所が記載されていることをご確認ください。記載されていない場合は、販売店にご確認ください。

本機同梱品を追加購入されるかたは、当社ホームページをご覧ください。

Yupiteru スペアパーツ ダイレクト
<https://spareparts.yupiteru.co.jp/>

・ Yupiteru スペアパーツ ダイレクトでは、製品の付属品・補修部品等をお買い求めいただけます。

各部の名称と働き

各部名称

正面

[MEMO] ボタン

マイエリア登録を行います。
(●58 ページ)

LED 発光部

警報の種類・緊急度によって、
さまざまな色で光って警告します。
(●52 ページ)

[VIEW] ボタン

MAP 画面、レーダー待受、OBD II 情報の
それぞれで待受画面の切り替えを行
います。(●32 ページ)

[MUTE] ボタン (●48 ページ)
音量を消します。

MVA 液晶ディスプレイ ワイド 3.2 インチ

タッチパネルで操作を行います。

[VOL▲ / VOL▼] ボタン

音量の調整を行います。

microSD カード挿入口

GPS データ更新の際に、microSD
カードを挿入します。
GPS データ更新の際は、2GB 以下
の microSD カード、もしくは 8GB
以下の microSDHC カードを別途
で用意ください。(●22 ページ)

背面

電源スイッチ [PWR]

「ON」にすると電源が入ります。

DC ジャック (●19 ページ)

シガープラグコードなどの
プラグを接続します。

シリアルナンバー

製造番号が印刷されています。

GPS アンテナ

GPS 衛星からの電波を受信
します。

レーダー / 無線アンテナ

取締りレーダー波と各種無線
信号電波を受信します。

スピーカー

警告音などを出力します。

※液晶ディスプレイは非常に精密度の高い技術でつくられており、99.99% 以上の有効画素数がありますが、0.01% の画素欠けや常時点灯する画素があります。あらかじめご了承ください。

警告

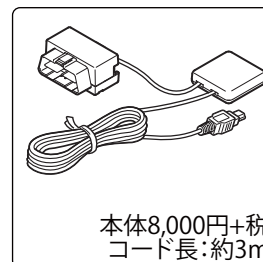
！ 本機のDCジャックはUSB端子ではありません。故障の原因となりますので、本機をパソコンなど他の機器のUSB端子と接続しないでください。

別売品のご案内

つづく

お使いいただくことでより便利に、また本機の性能を100%活用できるようになります。

OBD II アダプター (OBD12-RP)



本体8,000円+税
コード長:約3m

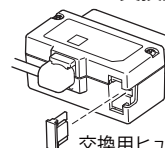
シガープラグコードのかわりに本機への電源供給を行うと同時に、車両側のOBD IIに関する情報を取り出して画面に表示させたり、より正確な警告を行うことができるようになるアダプターです。

OBD II アダプター (OBD12-RP) 使用時は、下記製品は使用できません。

同梱品

別売品

■ヒューズの交換方法



交換用ヒューズ：低背ヒューズ 2A



シガープラグコード



電源直結コード

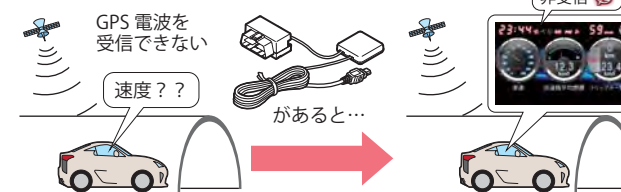
本機の標準仕様では表示されない OBD II 情報を待受画面として表示させることができます。各画面についての詳細は、「画面表示について」(●31 ページ)をご覧ください。



アナログメーター

一覧表示

OBD II アダプター (OBD12-RP) を使用していない場合、トンネル内など GPS 電波を受信できない場所では速度情報を得ることができません。ご使用いただくことで、GPS 電波を受信できなくても速度情報を得て、速度表示や正確な警告を行うことができます。



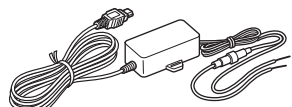
注意

！ OBD II アダプター(OBD12-RP)使用時、車種によっては画面に表示できない情報があります。詳細については、販売店の店頭や当社ホームページでOBD II アダプター適応表をご確認ください。

！ OBD II アダプター(OBD12-RP)には、適応車種が指定されています。販売店の店頭や当社ホームページでOBD II アダプター適応表をご確認のいたしてからお求めください。

必ずお読みください

電源直結コード(OP-E601)



コード長:約 4m
本体2,000円+税

シガーライターソケットを使わずに、車内アクセサリ系端子から直接電源をとることができます。

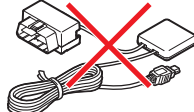
シガープラグコード (OP-E601) 使用時は、下記製品は使用できません。

同梱品



シガープラグコード

別売品

OBD II アダプター
(OBD12-RP)

取り付け(本機取り付け)

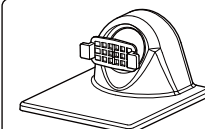
つづく

本機の実取り付けは下記の実取り付け方法があります。

- ①ダッシュボード取り付け用ブラケットで実付ける
- ②直付け用ステーでダッシュボードに直接実付ける

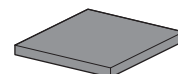
お好みの方法で実付けを行ってください。

①ダッシュボード取り付け用ブラケットで取付ける



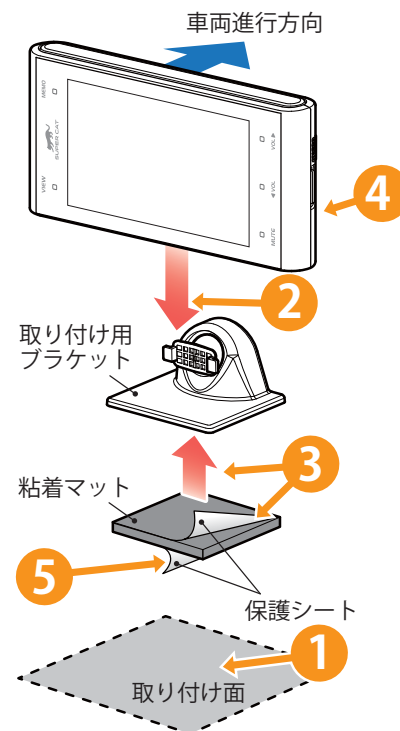
ダッシュボード取り付け用ブラケット

自由自在な角度調整が行えるボールジョイント方式のブラケットです。
[特許出願中]



粘着マット

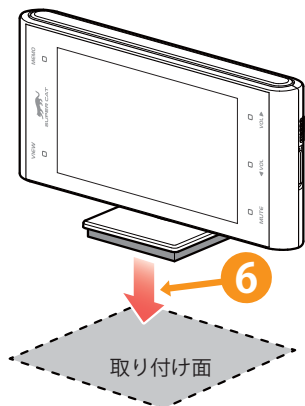
国土交通省の保安基準改正によるフロントガラスの実付け規制に伴い、新素材の粘着マットを採用し、ダッシュボードへの実付けをスマートにしました。
強力な粘着力により、ダッシュボードに安定して設置できます。



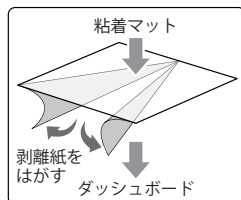
- 1 ダッシュボードの実付け面にホコリや汚れがないことを確認する
- 2 本機の溝をブラケットに合わせ実付ける
- 3 保護シートを片面だけはがし、粘着マットをブラケットに貼り付ける
- 4 PWRをONにする
- 5 残りの保護シートをはがす

粘着マットの上手な使いかた

- ・できるだけ水平に近い平坦な場所に取付けてください。
- ・ホコリや汚れなどで粘着力が弱くなった場合は、中性洗剤を使い水洗いすると粘着力が復元します。
- ※ 粘着マットで安定した実付けができない場合は、同梱の粘着シートを併用するか、市販の強力型両面テープ(厚さ2mm以上)を使用し、固定してください。



6 ダッシュボードの取り付け面に取り付けます。本機を破損しないようブラケットを押さえて貼り付ける

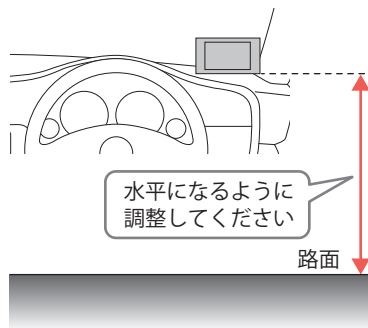
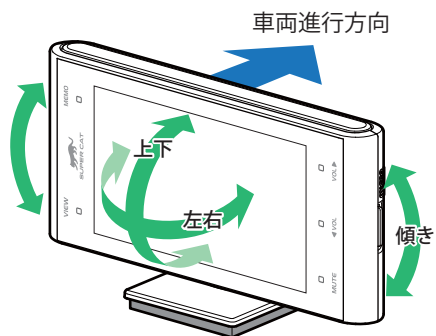


粘着シート【特許出願中】

粘着マットで安定した取り付けができない場合は、同梱の粘着シートを使用します。ダッシュボードに粘着シートを貼り付けた上に粘着マットを貼り付けます。粘着シートは、剥がして再度貼り付けることができます。

それでも安定した取り付けができない場合は市販の強力型両面テープ(厚さ2mm以上)を使用し取り付けてください。

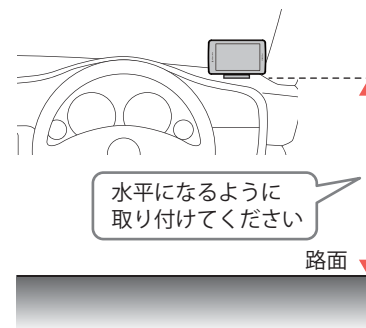
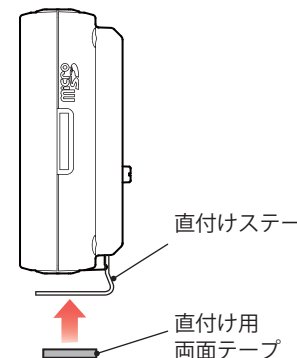
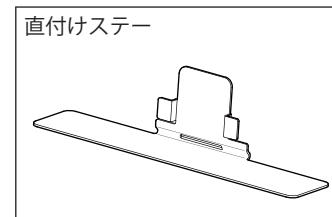
7 Gセンサーやジャイロセンサーが正しく動作するように、本機の背面が車両進行方向を向くようにし、画面が見やすいように調整する



⚠️ 注意

- ❗ 取り付けにより、ダッシュボードや車両に跡が残ったり、変色や変形が生じることがあります。ご使用の有無に関わらず、お車への補償はいたしかねますので、あらかじめご了承ください。
- ❗ ダッシュボードから外す場合は、本機を外してからブラケットの下部を持って、ゆっくりと行ってください。本機を取り付けたままブラケットを外すと破損の原因となります。
- ❗ 水がかかったり、温度差が激しい場所(エアコンの吹き出し口付近など)には、取り付けないでください。本機やコードが、ドアの開閉部などに当たったりはさせないようにしてください。

②直付けステーで取り付ける



1 取り付け面にホコリ、汚れや脂分がないことを確認する 取り付け面は、なるべく平らで水平に近い場所にする

2 本機を直付けステーに取り付け、直付け用両面テープの保護シートを片面だけはがして、直付けステーの裏面にしっかりと貼り付ける

3 直付け用両面テープの残った保護シートを剥がす 本機の背面を車両進行方向に向けて、水平な路面と平行になるように取り付ける

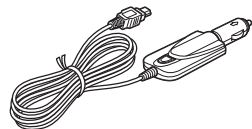
- ・両面テープは、あらかじめ、貼る場所のチリや汚れ、脂分をよく落とすことと、慎重に貼ってください。貼り直しは、テープの接着力を弱め、脱落する恐れがあります。
- ・直付け用両面テープは、貼り直すと粘着力が低下しますので、取り付け位置を変更する場合は、同等の両面テープ(市販品)をご用意ください。
- ・本機あるいはコードが、ドアの開閉部などに当たったりはさせないようにしてください。

⚠️ 注意

- ❗ 取り付けにより、ダッシュボードや車両に跡が残ったり、変色や変形が生じることがあります。ご使用の有無に関わらず、お車への補償はいたしかねますので、あらかじめご了承ください。
- ❗ 貼り付けた場所から外す場合は、無理にはがさず、慎重に行ってください。本機やダッシュボードの破損の原因となります。
- ❗ 水がかかったり、温度差が激しい場所(エアコンの吹き出し口付近など)には、取り付けないでください。本機やコードが、ドアの開閉部などに当たったりはさせないようにしてください。

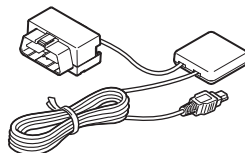
3種類の配線方法があります。同時に複数の配線を行うことはできません。

同梱品



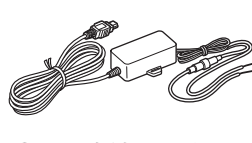
①シガープラグコード

別売品



②OBD II アダプター (OBD12-RP)

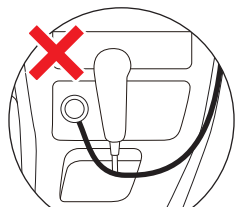
別売品



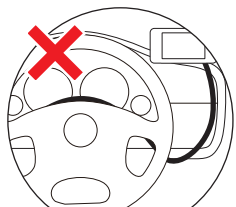
③電源直結コード (OP-E601)

ご注意ください

●特定の配線経路はありませんが、運転中の視界や操作の邪魔になったり、ドアやペダルなどの可動部に本機やコードが挟み込まれたり、当たったりしないようにしてください。



シフトレバー
操作の邪魔



ハンドル
操作の邪魔

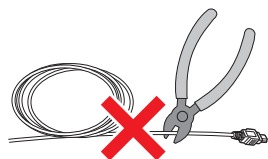


ペダル
操作の邪魔



コードの
挟み込み

●コードが長くても、切って短くしないでください。



警告

! 本機のDCジャックはUSB端子ではありません。故障の原因となりますので、本機をパソコンなど他の機器のUSB端子と接続しないでください。



DCジャック
USB 端子ではありません。

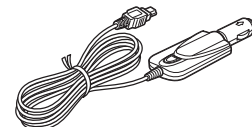
アドバイス

市販品のコード固定クリップでコードをダッシュボードに固定したり、タイラップでコードを束ねることができます。

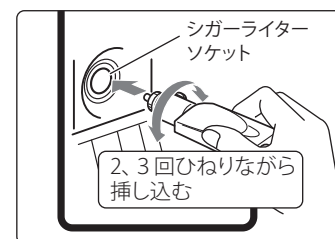
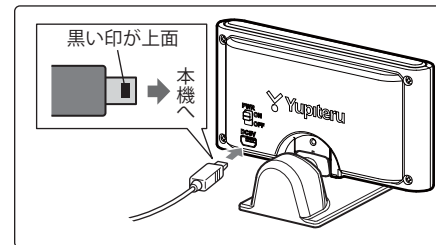


①シガープラグコードによる配線

同梱品



シガープラグコード



シガーライター
ソケット
2、3回ひねりながら
挿し込む

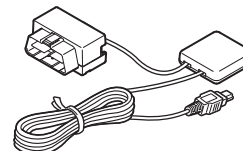
※図の配線経路は一例です。

ご注意ください

●一部の車種において、シガーライターソケットの形状が合わないことがあります。その場合は、別売品のOBD II アダプター(OBD12-RP)か、電源直結コード(OP-E601)をご使用ください。

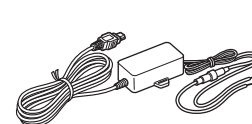
別売品

OBD II アダプター (OBD12-RP)



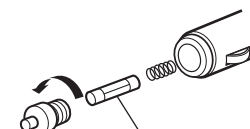
別売品

電源直結コード (OP-E601)



●ヒューズの交換方法

交換時ヒューズや部品を落下させないようにしてください。



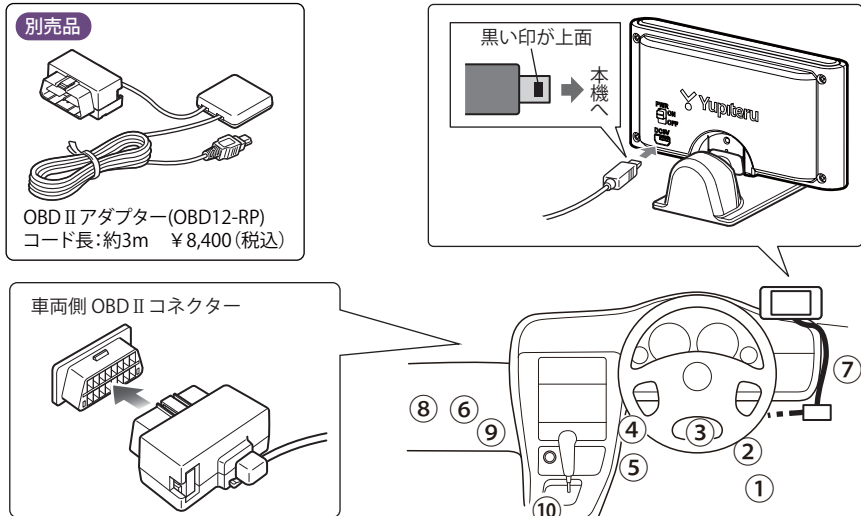
交換用ヒューズ：
管ヒューズ 2A (20mm×5.2mm)

シガープラグコードによる配線はこれで終了です。

② OBD II アダプター(OBD12-RP)による配線

OBD II アダプター

別売品 ●OBD II アダプターによる配線時には、OBD II アダプターのディップスイッチの設定が必要です。ディップスイッチの設定方法は、OBD II アダプターの取扱説明書をご確認ください。対応車種については、店頭もしくは当社ホームページのOBD II アダプター適応表にてご確認ください。



※図の配線経路は一例です。

- | | | |
|------------|-----------------|---------------|
| ① アクセルペダル脇 | ⑤ センターコンソール右側 | ⑨ センターコンソール左側 |
| ② 運転席足元右側 | ⑥ 助手席足元右側 | ⑩ センターコンソール下 |
| ③ 運転席足元中央 | ⑦ ステアリング右脇パネル裏側 | |
| ④ 運転席足元左側 | ⑧ 助手席足元左側 | |

①~⑩の箇所です車両側OBD II コネクターを探してください。カバーやコンソールなどの内側になっている場合があります。

警告

❗ 故障の原因となりますので、必ずエンジンキーがOFFになっていることを確認してから、配線を行ってください。

●OBD II コネクターのヒューズ交換方法



OBD II アダプターによる配線はこれで終了です。

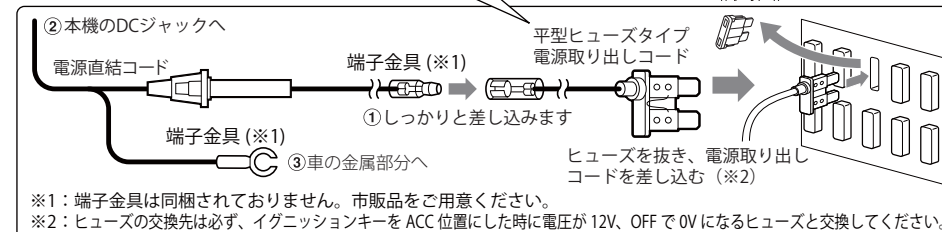
③ 電源直結コードによる配線

別売品

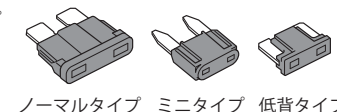
電源直結コード (OP-E601)
コード長:約4m ¥2,100(税込)

市販品

平型ヒューズタイプ
電源取り出しコード



※ヒューズボックスから電源をとることができる「平型ヒューズタイプ電源取り出しコード(市販品)」を使用します。(ノーマルタイプ、ミニタイプ、低背タイプがありますので、あらかじめヒューズボックス内でサイズと容量をご確認の上、ご注意ください。)

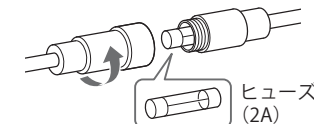


警告

- ❗ 作業中のショート事故防止のため、配線前に必ず車のバッテリーのマイナス端子をはずしてください。
- ❗ カーナビやラジオ、オーディオなどを搭載した車では、バッテリーの端子を外すと、メモリーの内容が消えてしまうことがあります。端子を外す前に、必ずメモリー内容を控えてください。
- ❗ 平型ヒューズタイプ電源取り出しコードの取扱説明書をよくお読みになり、接続手順や注意事項などを守ってください。

●電源直結コードのヒューズ交換方法

交換時ヒューズや部品を落下させないようにしてください。



電源直結コードによる配線はこれで終了です。

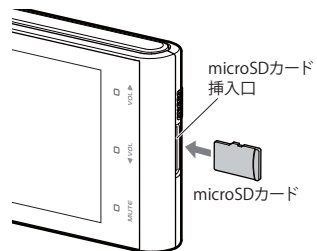
microSDカードの出し入れ

⚠ 注意

- ・ microSDカードの出し入れは、必ず電源がOFFの状態で行ってください。
- ・ microSDカードは一方方向にしか入りません。microSDカードを下図のように挿入してください。無理に押し込むと、本機やmicroSDカードが壊れることがあります。

走行ログ記録や、オービス・取締り系&コンテンツデータ更新などでmicroSDカードを取り出すときは、カードを押し込み、カードが少し飛び出してから引き出します。

microSDカードを装着する際は、右図の向きに合わせ、『カチッ』と音がするまでmicroSDカード挿入口に押し込んでください。

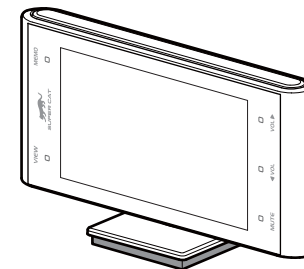


- ・ 走行ログ保存用の microSD カードは本機に装着した状態でお使いください。
- ・ GPS データ更新用の microSD カードは挿入したままの状態や、半分挿入した状態でご使用にならないでください。
- ・ microSD カードを取り外したあとは、各 microSD カードの説明書の指示に従って大切に保管してください。

重要

- ・ microSDカードをパソコン等でフォーマットしないでください。
- ・ microSDカードは本機専用でお使いください。他の機器には使用しないでください。

お疲れ様でした。
これで本機をお使いいただくための準備は終了です。



使用の準備

取締りのミニ知識

本書では取締り方法について、以下を想定して説明しています。

スピード違反の取締り方法

取締りの方法や種類をよくつかんで、上手にご使用ください。制限速度を守り、安全運転を心がけることが大切です。大きく分けて3つの方法があります。

1. レーダー波を使って算出する方法(レーダー方式)

取締りレーダー波を対象の車に向けて発射し、その反射波の周波数変化(ドップラー効果)で速度を算出します。

- 対象の車が近くに来るまで、取締りレーダー波を発射しないステルス型の場合、事前に探知できません。

2. 距離と時間で算出する方法(光電管・ループコイル式オービス)

一定区間を通過するのにかかる時間から速度を算出します。

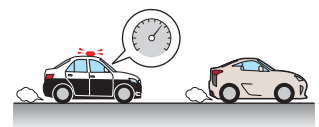
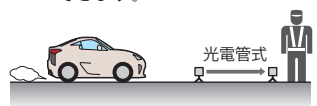
測定区間の始めと終わりに設置するセンサーには、赤外線や磁気スイッチなどが使われています。

- この方式は取締りレーダー波を発射しておりません。GPSターゲットとして登録されている場合のみ、警報することができます。

3. 追走して測定する方法(追尾方式)

指針を固定できるスピードメーターを搭載している白バイやパトカーで、対象の車を追走して速度を測ります。

- 追尾方式等で取締りレーダー波を発射しない機械式の計測方法の場合は、探知することができません。



取締りレーダー波について

取締りレーダー波は、発射するときの角度や装置の種類によって性質が異なります。

定置式

人が測定装置を道路際に設置して行います。

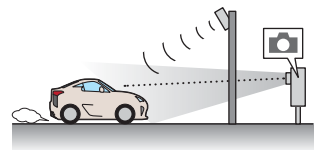
取締りレーダー波は、直進性が強いので、発射角度が浅いほど、探知しやすくなります。



自動速度取締り機

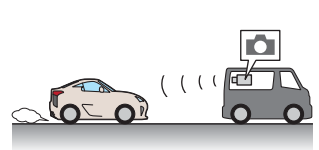
(新Hシステム、レーダー式オービス)

速度の測定と証拠写真の撮影を自動的に行います。



移動式

測定装置を車両に搭載して、移動しながら測定を行います。



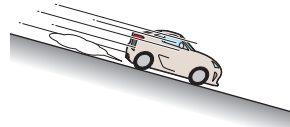
取締りレーダー波を受信しにくい場合

取締りレーダー波の発射方法や周囲の環境、条件などにより、取締りレーダー波を受信しにくいことがあります。

- 対象の車が近くに来るまで、取締りレーダー波を発射しない狙い撃ち的な取締りができるステルス型のスピード測定装置があります。
- 前に走行している車(とくに大型車)がある場合や、コーナー、坂道では、電波が遮断され、探知距離が短くなることがあります。スピードの出やすい下り坂では、とくにご注意ください。



〔前に走行中の車がある場合〕



〔下り坂〕

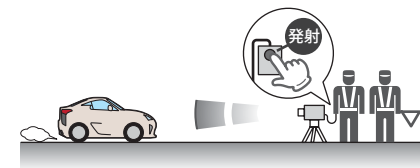


〔コーナー〕

ステルス型取締りについて

他の取締り機と同じ電波を使用していますが、事前に探知(受信)されないようにするため、待機中は電波を発射せず、必要なときに短時間強い電波を発射して速度の測定ができる狙い撃ち方式の取締り機です。

- ステルス型取締り機は、計測する瞬間だけ電波を発射するため、受信できなかったり、警報が間に合わない場合があります。また、取締りには電波を使用しない光電管式などもありますので、先頭を走行する際はくれぐれもご注意ください。
- 通常の電波を受信した場合でも、周囲の状況などにより、ステルス波を識別警報することがあります。
- ステルス型取締り機の電波を受信するとボイスでステルス波を識別警報します。



基本的な使い方

電源をONにする



オープニング画面

1 エンジンキーをONにし、本機の電源スイッチを『ON』にする

2 最初にオープニングアニメーションが表示されます

3 本機がGPS衛星を探します。探している間は、ステータスエリアのアイコンが非測位表示になります

4 本機がGPS衛星を見つけると、画面が待受画面に変わります。必ず『GPSを受信しました。』のボイスを確認してから出発します

待受画面表示(例)



『測位しました』

GPS ターゲット 1km 警報(例)



GPS ターゲット 500m 警報(例)



場所によっては、待受画面が表示されず、いきなり警報画面が表示される場合があります。

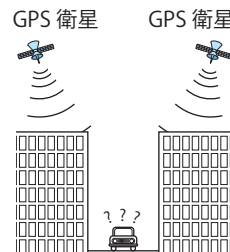
OBD II アダプター OBD II アダプター (OBD12-RP) で配線を行った場合

初めて OBD II アダプターで車両に取り付けた場合は、本機の起動に数分かかることがあります。

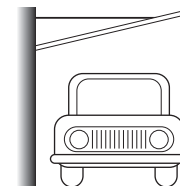
測位に時間がかかることがあります

次のような場合、本機の電源を入れてから『測位しました。』と音声が出るまでに、時間がかかる、もしくは測位できない場合があります。その場合は、障害物や遮蔽物のない視界のよい場所へ移動し、車を停車してください。

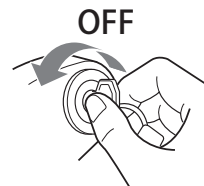
建物の谷間



屋根の下



電源をOFFにする



車のエンジンキーをOFFにすると、本機の電源も連動してOFFになります。

エンジンキーをOFFにしても本機の電源がOFFにならない場合

シガープラグコードで接続した場合に、車両のシガーライターソケットがエンジンキーのON / OFF に連動して入/切しない車両があります。

このような車両では、エンジンキーをOFFにしても、シガーライターソケットに電源が供給されますので、その場合はシガープラグコードをシガーライターソケットから抜いてください。

※バッテリー上がりの原因となります。

OBD II アダプター OBD II アダプター (OBD12-RP) で配線を行った場合

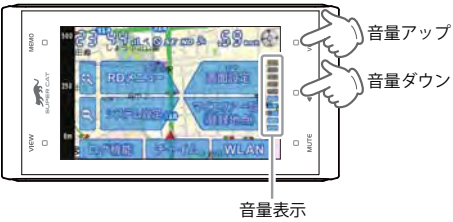
エンジンキーをOFFにしたあと、本機の電源がOFFになるまで車種によって数秒から数十秒かかります。OBD II アダプターで接続した場合は、本機の電源がOFFになるまでお待ちください。

警告

！ 本機の電源をOFFにするためにコードを抜くと、故障の原因となります。本機の電源をOFFにするときは、必ずエンジンキーをOFFにするか、本機の電源スイッチをOFF (OBD II アダプター接続時は除く) にして電源をOFFにしてください。

音量の調節

音量ボタンをタッチする。
0～最大まで11段階に調整できます。
メインメニューはタッチしないと、約3秒で自動的に消えます。



すべての機能を使う

オールオンモードの設定

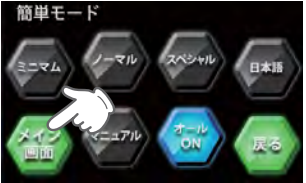
本機のすべての機能を使用できます。
※初期設定は、ノーマルモードになっています。
画面をタッチし、メインメニューを表示させ、
[RDメニュー]にタッチする。



簡単モード[オールON]にタッチする。



[メイン画面]にタッチする。



このオールオンモードでお使いいただき、必要に応じて表示や警報内容をカスタマイズすることができます。(* 64ページ)

設定終了～出発

本機のすべての機能(オールオンモード)を使う設定が完了しました。なお、ここまでの設定は、1度行えば、次回の電源ON以降は必要ありません。
『GPSを受信しました。』とボイスが流れてから出発してください。



現在の設定概要は次のようになっています。

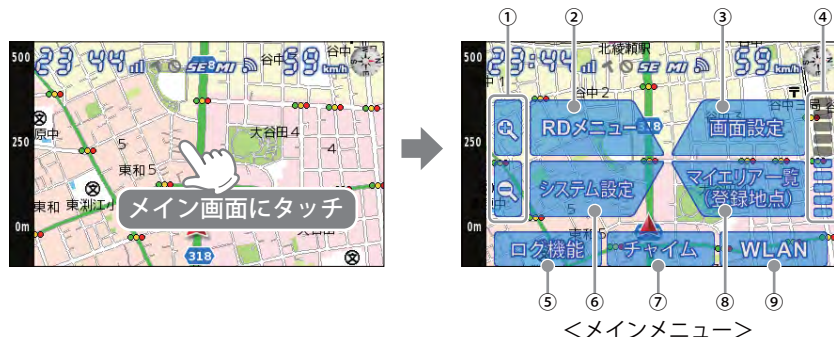
モード設定：オールオン	警報できるすべての取締りレーダーおよびGPSターゲットに対して警報画面が表示され、それにともなう音声流れます。
待受画面：フルマップ2D	「フルマップ2D」画面が表示されます。
受信感度モード：AAC / ASS	時速30km未満では、取締りレーダーに対する警報を行いません。また、時速30km以上では、速度が上がるにしたがって段階的に受信感度が上がっていきます。
レーダー警報音：電子音	警報発生時、電子音が流れます。
無線警報：ボイス警報	各種無線の電波を受信すると、無線の種類をボイスでお知らせします。※復調OFF
アイキャンセル：ON	誤警報を行うと、同じ地点の2回目以降の警報を自動でキャンセルします。
道路選択：オート	車両が一般道または高速道路どちらを走っているかを判別し、判別された道路のGPSターゲットに対してのみ警報が行われます。※一般道と高速道が並行/交差している場所およびその周辺では、両方の警報を行うことがあります。また、渋滞等で高速道を低速走行すると、一般道と判別することがあります。

オービスロケーションガイドについて

オービスの手前500mで目標物(交差点・バス停・陸橋・高速のキロポストなど)と、オービスの種類などのアナウンスをより安全でわかりやすく行います。

メインメニューを表示させる

待受け画面の時に、メイン画面をタッチするとメインメニューが表示されます。
メインメニューは操作しないと約3秒で消えます。



No.	表示名	表示内容
①	スケールボタン	地図スケール(縮尺)を変更します。100m、250m、500m、1km、2kmの5段階から選択できます。(* 34 ページ) ※ MAP画面およびレーダー待受のマップスコープ以外は表示されません。
②	RDメニュー	レーダーメニューの画面が表示されます。 GPS、無線、レーダーの設定を変更することができます。(* 61 ページ)
③	画面設定	画面設定のメニューが表示されます。 画面設定を変更することができます。(* 69 ページ)
④	ボリュームゲージ	ボリュームレベルを確認できます。ボリュームゲージの増減で0~10まで11段階で変更可能です。(* 28 ページ)
⑤	ログ機能	走行ログを記録できます。ログ記録中は、文字が赤になります。(* 79 ページ) microSDカードが挿入されていないとボタンは表示されません。
⑥	システム設定	システム設定のメニューが表示されます。(* 72 ページ)
⑦	チャイム	時報、リラックスチャイムの設定ができます。 設定がONの場合は、文字が赤になります。(* 81 ページ)
⑧	マイエリア一覧	マイエリアに登録されている地点を表示します。(* 58 ページ)
⑨	WLAN	WLAN(無線LAN)の設定メニューが表示されます。 設定がONの場合は、文字が赤になります。(* 82 ページ)

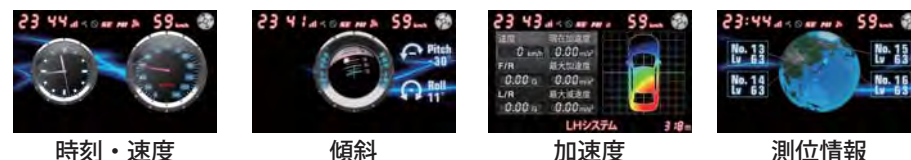
待受画面

警報やお知らせがない時に、運転に役立ついろいろな情報を表示するのが待受画面です。
待受画面は13種類が用意されています。
OBD II 情報は **OBD II アダプター** で接続されていないと正確な数値を表示しません。

MAP 画面



レーダー待受



OBD II 情報

OBD II アダプター で接続時のみ正確な数値を表示



- **OBD II アダプター** と表示されている画面は、別売品のOBD II アダプター(* 13 ページ) で接続した場合に表示が可能になったり、より多くの情報が表示できるようになります。
- 初期設定は、「フルマップ 2D」に設定されています。
- 日付および時刻は、GPS 測位機能により自動的に設定され、日付や時刻合わせの操作は不要です。
- 時刻の表示は、24時間表示です。
- 走行速度はGPSの情報に基づき表示しています。別売品のOBD II アダプターで接続した場合は、OBD II 車速情報に基づき表示しています。また、車両の速度計は、数値が高く表示される(プラス誤差)傾向があります。
※ OBD II 接続の場合でも車両の速度計とは一致しません。
※ 補正機能はありません。

待受画面の変更方法

画面をタッチし「メインメニュー」→「画面設定」→「画面選択」で、「MAP画面」、「レーダー待受」、「OBD II 情報」を切り替えることができます。
「メイン画面」をタッチすると、「画面選択」画面から待受画面に戻ります。



選択画面
表示させたい画面にタッチします。

MAP 画面

VIEW ボタンタッチで順番に切り替え ※フレックスディマー OFF の時

フルマップ 2D (昼間) フルマップ 3D (昼間) フルマップ 2D (夜間) フルマップ 3D (夜間) マップスコープ

※フレックスディマー ON の時は、本機が自動で昼、夜を判断し、フルマップ 2D、フルマップ 3D 画面で「昼間」「夜間」画面の切り替えを行います。

レーダー待受

VIEW ボタンタッチで順番に切り替え

時刻・速度 傾斜 加速度 測位情報

OBD II 情報

OBD II アダプター で接続時のみ正確な数値を表示

VIEW ボタンタッチで順番に切り替え

マルチメーター グラフ (速度とエンジン回転数) エンジン負荷 一覧表示

各待受画面の説明

MAP 画面



※地図方向は、ヘディングアップ固定(常に進行方向が上になるように表示)となります。ノースアップ(常に北が上になるように表示)に変更することはできません。
※フルマップの画面は、すべての道路が表示されるわけではありません。

(例) <フルマップ2D (昼間)>
<フルマップ2D表示>

No.	表示名	表示内容
①	スケール	地図スケール(縮尺)を表示します。100m、250m、500m、1km、2kmの5段階から選択できます。(※ 34 ページ)
②	時計	現在時刻を表示します。
③	GPSターゲットアイコン	GPSターゲットのアイコンを表示します。 アイコンの色は、緊急度の高い順に「赤」→「黄」→「青」→「緑」の4色に識別して表示します。 ※緊急度の高いアイコンは強調してお知らせします。
④	アイコン表示	車上狙い多発エリア・駐車禁止エリア・レーダー波受信感度・お好みモード選択・無線LAN強度の各アイコンを表示します。(※ 36 ページ)
⑤	方位磁針	(赤い針)が北を指します。
⑥	自車速度	走行速度(自車速度)を表示します。
⑦	現在地	地図上の自車位置を表示します。進行方向が常に上を向きます。
⑧	ターゲット表示エリア	GPSターゲット名の表示と、GPSターゲットまでの距離を表示します。 文字色は、緊急度の高い順に、「赤」→「黄」→「青」→「緑」の4色に識別して表示します。 ※レーダー波3識別・無線の距離は表示されません。
⑨	警報表示エリア	各種警報の種類とレーダー波3識別(レーダー、ステルス、キャンセル)・無線名を表示します。レーダー波3識別・無線の距離は表示されません。

※初期値は「フルマップ2D(昼画面)」に設定されています。
※時刻は、GPS測位により自動的に設定され、時刻合わせは不要です。時刻の表示は24時間表示です。
(測位状況により時刻が合わないことがあります。)
※走行速度はGPSの電波に基づき表示しています。別売品のOBD II アダプター(OBD12-RP)で接続した場合は、OBD II 車速検知に基づき表示します。なお、車両の速度計は、数値が高く表示される(プラス誤差)傾向があります。

地図スケールの変更



画面タッチ



拡大・縮小タッチ



詳細表示 100m 広域表示 2000m

1 画面にタッチし、メインメニューの画面を表示させる

2 拡大・縮小ボタンにタッチする

3 地図スケールを変更する

[+]にタッチすると地図が詳細表示となり、[-]にタッチすると広域表示となります。

※フルマップの画面の地図スケールは100m、250m、500m、1000m、2000mの5段階となります。

GPSターゲットアイコン表示について

GPSターゲットアイコンの色は、注意度の高い順に「赤」→「黄」→「青」→「緑」の4色に識別して表示します。

アイコン	警報の内容
	ループコイル(赤色)
	LHシステム(赤色)
	新Hシステム(赤色)
	レーダー式オービス(赤色)
	マイエリア(黄色)
	ネズミ捕りエリア(黄色)
	移動オービスエリア(黄色)
	追尾式取締エリア(黄色)
	一時停止取締エリア(黄色)
	交差点取締エリア(黄色)
	その他取締エリア(黄色)
	シートベルト検問エリア(黄色)
	飲酒検問エリア(黄色)
	携帯電話検問エリア(黄色)
	その他検問エリア(黄色)
	高速道 交通警察隊(黄色)
	交差点監視ポイント(黄色)
	信号無視抑止システム(黄色)
	一時停止ポイント(黄色) ※地図スケールが250m以下の時のみ表示

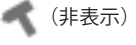
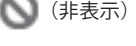
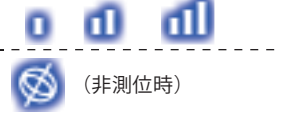
アイコン	警報の内容
	Nシステム(青色)
	交通監視システム(青色)
	警察署(青色)
	事故多発エリア(青色)
	急カーブ・連続カーブ(青色)
	踏切(青色)
	消防署(青色)
	交番(青色)
	サービスエリア(緑色)
	パーキングエリア(緑色)
	ハイウェイオアシス(緑色)
	ハイウェイラジオ受信エリア(緑色)
	道の駅(緑色)
	ビューポイントパーキング(緑色)
	駐車場(緑色)
	高速道 長いトンネル(緑色)
	高速道 連続トンネル(緑色)
	公衆トイレ(緑色) ※地図スケールが1,000m以下の時のみ表示

ステータスエリアのアイコン表示について



＜フルマップ2D（昼画面）に設定した場合の表示例＞

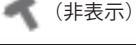
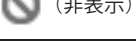
＜フルマップ2D、フルマップ3D（昼画面）＞に設定した場合のアイコン

表示名	アイコン	内容
車上狙い多発エリア	 (表示)、  (非表示)	車上狙い多発エリア内に進入した時点で非表示から表示に変わります。
駐車禁止エリア	 (表示)、  (非表示)	駐禁最重点(重点)エリア内に進入した時点で非表示から表示に変わります。
受信感度モード表示 (－：警報しません、C：シティ E：エクストラ、 SE：スーパーエクストラ)		AACのON/OFFおよびレーダー受信感度を表示します。(●67ページ)
お好みモード選択表示 (MI：ミニマム、NO：ノーマル、 SP：スペシャル、A：オールON、 MA：マニュアル)		設定されているモードを表示します。(●61ページ)
GPS電波受信レベル表示	 (非測位時)	GPS電波の受信レベルを表示します。
WLAN電波受信レベル表示	 DOWN	WLAN電波の受信レベルを表示します。 ダウンロード中・更新確認中に表示。



＜OBD II 情報(マルチメーター)に設定した場合の表示例＞

＜フルマップ2D、フルマップ3D（夜画面）＞
＜レーダー待受＞
＜OBD II 情報＞
に設定した場合のアイコン

表示名	アイコン	内容
車上狙い多発エリア	 (表示)、  (非表示)	車上狙い多発エリア内に進入した時点で非表示から表示に変わります。
駐車禁止エリア	 (表示)、  (非表示)	駐禁最重点(重点)エリア内に進入した時点で非表示から表示に変わります。
受信感度モード表示 (－：警報しません、C：シティ E：エクストラ、 SE：スーパーエクストラ)		AACのON/OFFおよびレーダー受信感度を表示します。(●67ページ)
お好みモード選択表示 (MI：ミニマム、NO：ノーマル、 SP：スペシャル、A：オールON、 MA：マニュアル)		設定されているモードを表示します。(●61ページ)
GPS電波受信レベル表示	 (非測位時)	GPS電波の受信レベルを表示します。
WLAN電波受信レベル表示	 DOWN	WLAN電波の受信レベルを表示します。 ダウンロード中・更新確認中に表示。

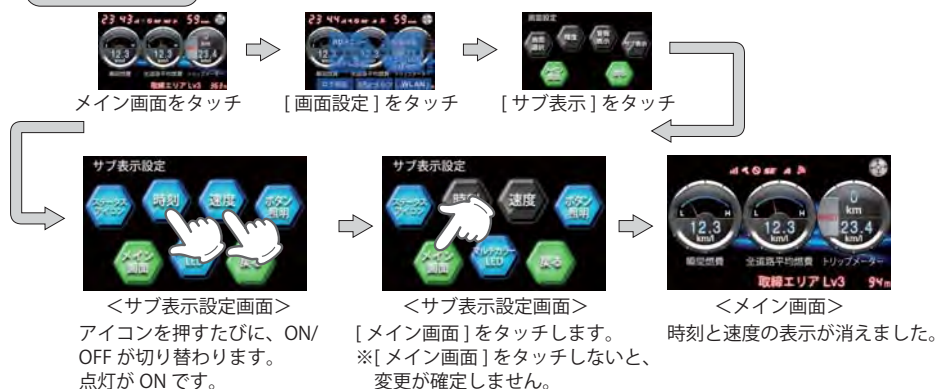
ステータスエリアおよびマルチカラーLED、ボタン照明のON / OFF

ステータスエリアのアイコン、時刻および速度表示のON / OFFができます。

ステータスエリア



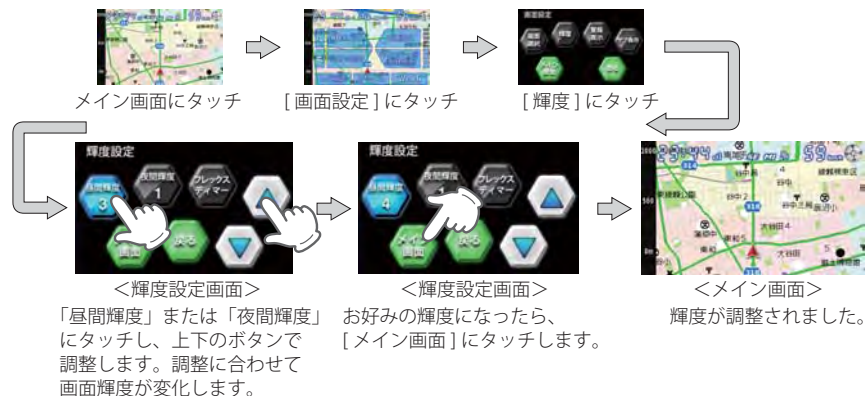
[操作手順]



画面の輝度(明るさ)調整

昼間と夜間の画面の輝度(明るさ)を個別に調整できます。昼間輝度と夜間輝度の切り替えは本機が自動で行い、任意に変更することはできません。

[操作手順]



・輝度の調整は「0」～「5」の6段階で行うことができます。

レーダー待受

時計や速度表示などの画面に設定できます。



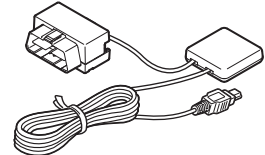
名称	表示内容
時計・速度	時刻と走行速度をアナログ表示します。
傾斜	車両の傾きを水平儀のイラストで表示します。
加速度	車両に加わる加速度の状態を赤→黄色→緑→青のグラデーションで表示します。
測位情報	衛星位置、衛星ナンバー、受信レベルを表示します。

- 初期値は、「時刻・速度」に設定されています。
- 時刻は、GPS測位により自動的に設定され、時刻合わせの操作は不要です。(測位状況により時刻が合わないことがあります。)
- 時刻の表示は、24時間表示です。
- 走行速度はGPSの電波に基づき表示しています。別売品のOBD IIアダプター(OBD12-RP)で接続した場合は、OBD II車速検知に基づき表示しています。なお、車両の速度計は、数値が高く表示される(プラス誤差)傾向があります。

OBD II 情報

OBD II アダプター

別売品



OBD II アダプター(OBD12-RP)

ここで説明している画面は、別売品のOBD II アダプター (OBD12-RP) (* 13ページ) で接続した場合に正確な数値等を表示します。車種によってOBD II から読み出される内容の違いにより、下記の現象が現れる場合がありますが、不良ではありません。(車種別の適応については、販売店または弊社ホームページでご確認ください。)

- ・待受画面内の一部の項目が表示されない場合があります。
- ・「スロットル開度」は、エンジンがアイドリング状態でも表示が0%にならないことがあります。
- ・表示する内容は、純正メーターの数値やタイミングと異なる場合があります。

※待受画面内の表示は、車両のOBD II から読み取った数値を基に表示した目安です。実際の走行状況との誤差が発生する場合があります。
※別売品の電源直結コードで接続した場合でも画面自体は表示されますが、画面内の数値等はすべてダミーとなりますのでご了承ください。



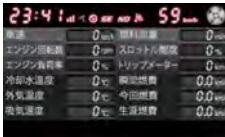
マルチメーター



グラフ
(速度とエンジン回転数)



エンジン負荷



一覧表示

名称	表示内容
マルチメーター	18種類のメーターの中から3種類を選択して表示させることができます。 (* 41ページ)
グラフ(速度とエンジン回転数)	車速(縦軸)とエンジン回転数(横軸)の関係をグラフで表示します。現在の車速とエンジン回転数をカーソルで表示し、その数値を上部と右部に表示します。 グラフ内ドットの表示間隔は、車種によって異なります。
エンジン負荷	エンジン負荷を、エンジンイラストの色の変化で表します。エンジン負荷が大きくなると、ピストン部分のイラスト色が赤色に変化します。
一覧表示	OBDデータを一覧表示します。

- ・初期値は、「マルチメーター」に設定されています。
- ・時刻は、GPS測位により自動的に設定され、時刻合わせの操作は不要です。(測位状況により時刻が合わないことがあります。)
- ・時刻の表示は、24時間表示です。
- ・OBD II アダプター(OBD12-RP)で接続して走行し、シガープラグコードまたは別売品の電源直結コード(OP-E601)に接続を変更した場合、その間は燃費関係数値の計算は行われません。
- ・別売品のOBD II アダプター (OBD12-RP) で接続した場合は、OBD II 車速検知に基づき表示しています。なお、車両の速度計は、数値が高く表示される(プラス誤差)傾向があります。

[瞬間燃費]、[今回燃費]、[全道路平均燃費]、[一般道平均燃費]、[高速道平均燃費]、「生涯燃費」、「移動平均燃費」の数値表示が実際(走行距離/給油量)と大幅に異なる場合は、「満タンスタート」(* 43ページ)~「満タン補正」(* 44ページ)の手順を行うことで、精度を上げることができます。
※初めてOBD II アダプター(OBD12-RP)で接続した場合は、「満タンスタート」(* 43ページ)と「満タン補正」(* 44ページ)を行ってください。

OBD II アダプター

マルチメーターに表示させるメーターの選択について



初期設定では、マルチメーターには「瞬間燃費」、「全道路平均燃費」、「トリップメーター」が表示されています。これを左図の18種類のメーターの中から選択し、表示を変更することができます。「瞬間燃費」、「今回燃費」、「全道路平均燃費」、「一般道平均燃費」、「高速道平均燃費」、「生涯燃費」、「冷却水温度計」、「吸気温度」、「外気温」のメーターは、上段にアナログ表示、下段にデジタル表示が連動して表示されます。



アナログ表示
デジタル表示

※「トリップメーター」画面の[RESET]ボタンは押した瞬間にリセットされます。「確認メッセージ」は表示されませんのでご注意ください。

マルチメーターのメーター変更のしかた

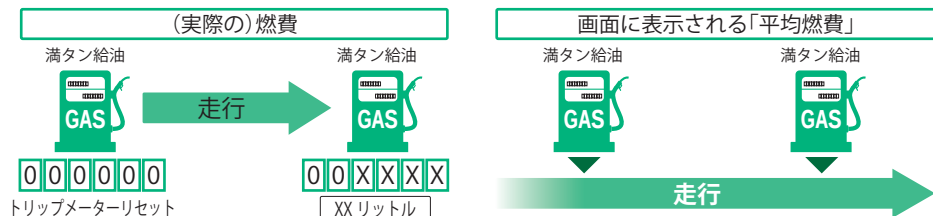


OBD II アダプター

アドバイス

ご購入状態では、本機の表示する燃費数値に誤差があります。その誤差を「満タンスタート・満タン補正」で補正します。この手順で取得される補正係数は本機に自動登録されます。一度行えば、給油時に同じ手順を繰り返す必要はありません。

- 実際の燃料給油量と走行距離から計算した(実際の)燃費と画面の「平均燃費」は、計算を行う方法が異なりますので、必ず一致するというものではありません。



満タンスタート

この手順を行うと、OBD II アダプター(OBD12-RP)で接続されていると、本機に表示される燃費関係の数値や表示の精度を向上させることができます。

- ・ガソリンスタンド等の必ずその場で給油できる場所で行ってください。

満タン給油してください。 ※ 車両が静止した状態で操作を行ってください。

満タン給油(※1)



※[メイン画面]をタッチしないと変更が確定しません。

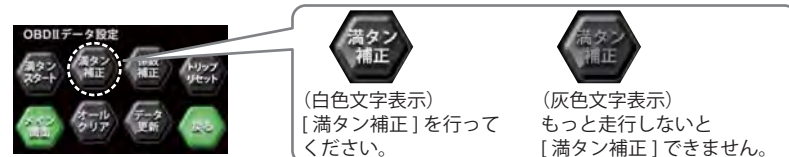
車両のトリップメーターをリセットしてください。

000000 → 000000

- (※1): 燃料タンクの構造により給油停止後に油面が低下します。燃料の油面低下が止まった位置を覚えておいてください。(車両によっては下がり方が遅く、また低下が大きい場合があります。)

走行します

- 200km～300km程度、無給油で走行してください。この間、適当な間隔で「OBD II 詳細設定」画面をご確認いただき、「満タン補正」アイコンが点灯するまで走行してください。(点灯したまま長く走れば、それだけ補正精度が向上します。)



走行中に、[OBD II データ設定画面]を表示させたままにしておく必要はありません。お好みの各種マップ画面/待受画面/OBD 画面を表示させておくことができます。

満タン補正

実際に走行した走行距離と燃料の給油量を本機に入力し、補正を完了させます。

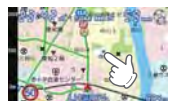
※この手順は、[満タンスタート]の手順を行ったあと、200km～300kmを無給油で走行中に、[満タン補正]の実施が可能にならないと行うことはできません。

[OBD II 詳細設定] 画面の [満タン補正] ボタンが、灰色表示から白色表示に変わったことを確認してください。



満タン給油 (※1)

前回給油時の油面位置まで給油してください。



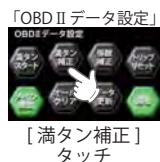
画面タッチ



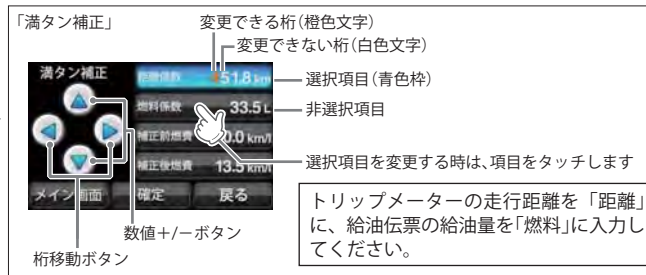
[システム] タッチ



[OBD II データ設定] タッチ



[満タン補正] タッチ



[確定] タッチ



[メイン画面] タッチ



補正が完了し、メイン画面に戻りました

・[満タンスタート]～[満タン補正]の手順は一度行えば、同じ車両に対して行う必要はありません。

走行中の市区町村に沿った、各都道府県警察署発表の公開取締情報を、画面下にテロップで流すことができます。全国地図と連動させた独自の分かりやすい案内機能です。場所、時期によっては表示されない場合もあります。

ご購入時は、本機に公開取締情報のデータが入っていません。表示させる場合は、WLAN接続後ダウンロードするか、市販の2GB以下のmicroSDカード、または8GB以下のmicroSDHCカードに、パソコンでデータをダウンロードしてください。詳しくは、弊社ホームページ(<http://www.yupiteru.co.jp/>)をご覧ください。

※GPSの日時情報により、日付の過ぎたものは表示されません。

※公開取締情報が発表されていない地域では表示されません。

※公開取締り以外でも各都道府県にて取締りを実施しております。

公開取締情報の表示について

※最新の公開取締情報データを入れている場合。

待受画面の画面下に表示されます。

・GPS警報、レーダー警報などがある場合は警報が優先されて表示されます。警報が終了すると、

現在地で公開取締情報が公開されている場合は、公開取締情報の表示に戻ります。

※レーダー待受の「マップスコープ」表示の場合は表示されません。

※公開取締情報をインストールしてから、表示する時は、[メインメニュー]→[RDメニュー]→[マニュアル]→[GPS]のGPS設定画面で、「取締情報」をONにします。(※65ページ)

※「取締情報」をONにした後は、「RDメニュー」の簡単モードで「マニュアル」モード以外に設定しても(「オールON」など)、現在地で公開取締情報が公開されている場合は表示されます。

※表示しないようにする場合は、[メインメニュー]→[RDメニュー]→[マニュアル]→[GPS]のGPS設定画面で、「取締情報」をOFFにします。



↑ 現在地の地名

公開取締情報を告示している市区町村に入ると、
入った市区町村の情報が流れます。

緯度・経度について

マイエリア登録した場所の緯度・経度を表示させ、itx MAPサービス(※88ページ)をご活用いただけます。「投稿」(取締りデータの投稿)については、77ページをご覧ください。

表示方法

必ず、車を止めてから操作してください。



「メインメニュー」の「マイエリア一覧(登録地点)」で登録地点の中から、表示させたい地点をタッチし、マイエリアが表示されたら「詳細」をタッチします。

- ・表示部にQRコードと緯度・経度を表示します。
- ・表示中は、移動しても緯度・経度は変わりません。
- ・戻るときは、[戻る]または[メイン画面]をタッチしてください。

[MAP 画面] を表示している場合

GPS ターゲットに近づくアイコンが段階的に拡大され、画面右下にターゲット名称と距離が表示されます。



<警報表示設定「OFF」時表示>

さらに接近すると、「アニメーション警報」、「オービス実写警報 (REALPHOTO)」または「OFF (警報画面なし)」の中から設定された画面が表示されます。 (* 48 ページ)

※初期値は「オービス実写警報 (REALPHOTO)」に設定されています。



●オービス実写警報「REALPHOTO (リアルフォト)」

本機には各オービスの登録地点の実写画像 (オービス写真データ) が登録されています。オービス (ループコイル / LH システム / H システム / レーダー式オービス) の約 500m 手前で実際のオービス写真を表示します。また、オービスの位置を、矢印でわかりやすく表示します。

※ [MAP 画面] を表示している場合のみ適用。[レーダー待受]、[OBD II 情報] の表示の時は表示されません。

[MAP 画面] のマップスコープを表示している時も表示されません。

※写真のデータが登録されていないオービスポイントでは、オービス写真が表示されません。

※写真は撮影時のものです。現状と異なる場合があります。

[MAP 画面] のマップスコープ表示に設定した場合の表示例

警報表示エリアに GPS ターゲット名、レーダー波 3 識別 (レーダー、ステルス、キャンセル)、無線名の表示とターゲットまでの距離が表示されます。

<マップスコープに設定した場合の表示例>



[レーダー待受]、[OBD II 情報] を表示している場合の表示例※

各表示エリアに GPS ターゲット名、レーダー波 3 識別 (レーダー、ステルス、キャンセル)、無線名の表示、受信レベルとターゲットまでの距離が表示されます。

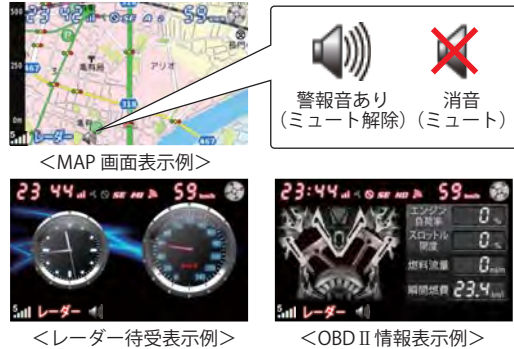
※ [レーダー待受] のマップスコープ表示の場合は除きます。

<レーダー待受・OBD II 情報に設定した場合の表示例>



警報音のミュート

レーダー波を受信中（レーダー警報中）、各画面にミュートアイコンが表示されます。本機 [MUTE] ボタンをタッチすると警報音をミュート（消音）することができ、受信中のレーダー波がなくなるまで、警告音を一時的に鳴らなくすることができます。もう一度 [MUTE] ボタンをタッチするとミュートは解除されます。



警報画面のスタイル変更

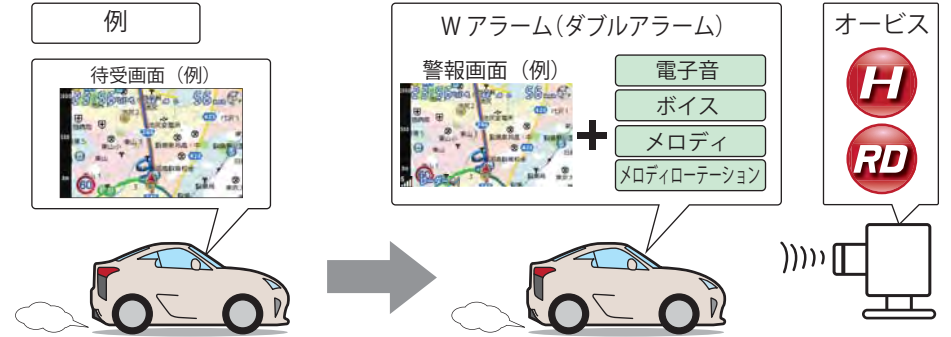
[MAP 画面] 表示の時、警報画面が表示された際の画面スタイルを「アニメ」、「実写」、「OFF」から選択できます。OFF にすると、警報は画面下に文字で表示されます。（[レーダー待受]、[OBD II 情報] の表示の時は「アニメ」、「実写」は表示されません。）
※初期値は「実写」に設定されています。



画面固定について

画面固定ボタンを ON にすると、[レーダー待受]、[OBD II 情報] の待受け画面の場合、画面下に警報が文字で表示されます。画面固定ボタンを OFF にすると警報画面が表示される際に [レーダー待受]、[OBD II 情報] の待受けから [MAP 画面] に切り替わります。警報が終了すると、元の [レーダー待受]、[OBD II 情報] 画面に戻ります。

取締りレーダー波を受信した場合、画面固定 OFF (* 48ページ) のときは警報・告知を行う MAP 画面に切り替わります。画面固定 ON で、[レーダー待受]、[OBD II 情報] の表示の場合は、警報表示エリアに文字で表示されます。



Wアラーム (ダブルアラーム)

音 (電子音 / ボイス / メロディ / メロディローテーション) と画面表示のダブルで警報します。

オートクワイアット

レーダー波の受信が約15秒以上続くと、自動的に警報音の音量が小さくなります。

後方受信

iDSP による超高精度識別およびスーパーエクストラの超高感度受信により、後方からの取締りレーダー波もシッカリ受信します。

ミュート機能

警報中にミュートボタンを押すと、受信中の電波が受信できなくなるまで警報音を一時的に消すことができます。

接近テンポアップ (電子音選択時のみ)

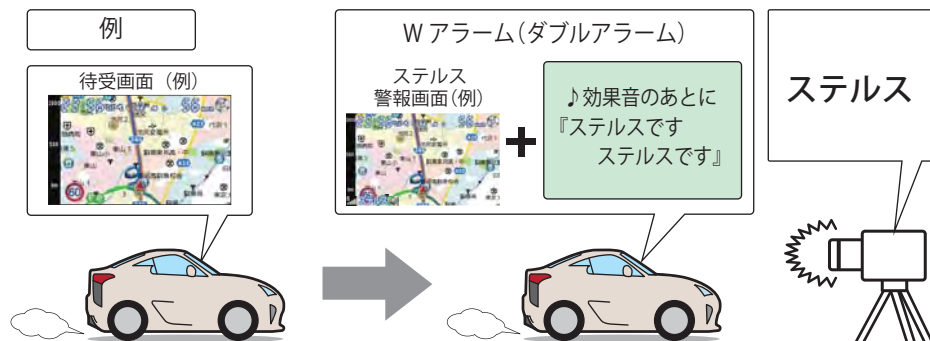
取締りレーダー波発信源への接近に伴う電波強度の変化に合わせて電子音のテンポが上がっていきます。

取締りレーダー波 発信源との距離	
電子音	『ピロ・ピロ』 → 『ピーーー』 断続音から連続音に変化します。
表示	レーダー波の受信レベルが 変化します。 レーダー波の 受信レベル

取締りレーダー波を受信すると・・・

ステルス波を受信すると

ステルス波を受信すると、専用の警報ボイスで警告します。



『ステルスです。ステルスです。』と警報したあと、通常の警報音(電子音/ボイス/メロディ/メロディローテーション)の警報になります。

レーダー波3識別(iDSP)について

本機は、iDSP/統合的デジタル信号処理技術(integrated Digital Signal ProcessingTechnology)により、ステルス型取締り機の「一瞬で強い電波」に対しては、ただ単に警報するだけでなく、通常波と区別して警報画面とボイスでお知らせします。さらに、アイキャンセル(* 66ページ)により取締り波かどうかを識別し、誤警報を抑えます。

[ステルス識別]

[アイキャンセル：特許 第3902553号、第4163158号]

- ・iDSPはステルス型の取締り機に対して完全対応という訳ではありません。先頭を走行する際はくれぐれもご注意ください。
- ・警報画面におけるターゲット表示とレーダー波の発信元とは無関係です。
- ・新Hシステムの断続的なレーダー波を受信した際も、通常のレーダー波と同じ警報となります。

GPSターゲットに接近すると・・・

本機に登録されたGPSターゲットに近づくと、警報画面を表示してお知らせします。「MAP画面」の時は、GPSターゲットとの距離に応じて地図スケールが変わります。

GPS ターゲット (H システム) が 1km 圏内になると・・・

●ターゲット名と距離を表示



制限速度 (高速道路のみ)

●ロードイメージ

全国版の地図上を自車アイコンが移動し、GPSターゲットも地図上に表示されます。

●GPSターゲットアイコン

GPSターゲットを地図上に表示します。ターゲットが近づいてきた時は地図スケールが変わります。

●自車アイコン

自車位置を地図上に表示します。

●ターゲット表示エリア

ターゲットの種類と距離を表示します。

GPS ターゲット (H システム) が 500m 圏内になると・・・

●オービス実写警報 (REALPHOTO)

※警報表示設定が「実写」の場合 (● 48ページ)



●オービス写真表示

実際のオービス写真を表示します。オービス写真にタッチすると、オービス写真の表示が消えます。

制限速度 (設置場所の制限速度)

●ターゲット表示エリア

ターゲットの種類と距離を表示します。

●アニメーション警報

※警報表示設定が「アニメ」の場合 (● 48ページ)



ターゲットの種類

ターゲットまでの距離

制限速度

制限速度との速度差

●警報表示設定が「OFF」の場合 (● 48ページ) は、ターゲット表示エリアにターゲットの種類と距離を文字で表示します。

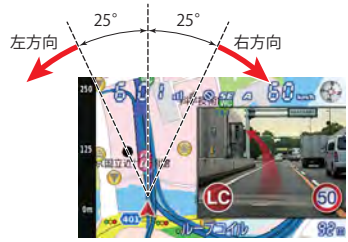
●表示される時刻・速度・距離は、GPSの受信状況により、誤差を生じることがあります。

●走行速度やGPSターゲットまでの距離、自車アイコンは、GPSやGセンサー、ジャイロセンサー、マップマッチングシステムにより計測し表示させています。状況によっては実際と異なる場合があります。

●GPS非測位時、走行速度は表示しません。

●OBDIIアダプターを接続するとGPS非測位時でも走行速度が表示されます。

左右方向識別ボイス



この画面のイラストは説明用です。実際の画面とは異なります。

GPS 警報は、ターゲットが進行方向に対して、右手または左手方向に約25°以上するとき、「左方向」または「右方向」のボイスを付加して、その方向をお知らせします。

- 『右方向』、『左方向』のボイスは、告知時点でのターゲット方向であり、右車線、左車線を示す訳ではありません。
- ターゲットまでの距離が非常に近い場合は、左右方向識別ボイスをお知らせしないこともあります。

ターゲットの種類	お知らせするタイミング(距離) ※GPS の受信状況やセンサーの状況によって、お知らせする距離が異なる場合があります。					
オービス 5 段階警報	2km (高速道のみ)	1km	500m	直前	通過	※1km 手前では制限速度もお知らせします。普通自動車の制限速度をお知らせします。事故や天候、時間帯などによって変更される制限速度には対応しておりません。 ※500m 手前ではカメラ位置もお知らせします。 ※直前では走行速度告知も行います。 ※制限速度切替告知は高速道路のみで LED 色は黄色になります。
LC (ループコイル)	『2km 先』警報	『1km 先』警報	『500m 先』警報	通過告知		
H (新 H システム)		制限速度告知	カメラ位置告知	直前走行速度告知		
LH (LH システム)		速度超過告知		速度超過告知		
RD (レーダー式)				制限速度切替告知		
※トンネル出口ターゲットとトンネル内オービスは直前走行速度告知を行いません。 ※トンネル出口ターゲットと制限速度が登録されていない場合は制限速度告知を行いません。 ※トンネル出口ターゲットはカメラ位置告知を行いません。						
取締エリア	1km	エリア進入	エリア脱出	※1km 手前では左右方向もお知らせします。 ※本機に登録されている取締エリアは過去のデータに基づいています。頻度などは目安としてお考えください。 ※「トンネル内追尾式取締エリア」、「トンネル出口直後ネズミ捕りエリア」から脱出した場合は、取締圏外識別警告は行いません。		
(移動オービス)	『1km 先』警告	取締エリア警告	取締圏外識別警告			
(ネズミ捕り)						
(追尾式取締り)						
(交差点取締り)						
(その他取締り)						
LED 色 黄						
STOP (一時停止取締り)	約 100m	『すぐ先』警告	STOP	※本機に登録されている取締エリアは過去のデータに基づいています。頻度などは目安としてお考えください。		

ターゲットの種類	お知らせするタイミング(距離) ※GPS の受信状況やセンサーの状況によって、お知らせする距離が異なる場合があります。	
検問エリア	1km	エリア進入 エリア脱出
(シートベルト検問)	『1km 先』警告	検問エリア警告 検問圏外識別警告
(携帯電話検問)		
(飲酒検問)		
(その他の検問)		
LED 色 黄		
(交差点監視ポイント)	約 300m	『すぐ先』警告
LED 色 黄		
(信号無視抑止システム)	約 300m	『すぐ先』警告
LED 色 黄		
(高速交通警察隊)	500m	『500m 先』警告
LED 色 黄		
駐禁監視エリア	駐禁監視エリア内で停車	駐禁最重点(重点)エリア警告
LED 色 黄		
(一時停止注意ポイント)	サイレント警報 MAP 上でのアイコンで表示します。	
M (マイエリア)	1km	500m
	『1km 先』警告	『500m 先』警告
		通過告知
LED 色 黄		

基本的な使い方

ターゲットの種類	お知らせするタイミング(距離) ※GPSの受信状況やセンサーの状況によって、お知らせする距離が異なる場合があります。	
 (N システム) LED 色 青	約 300m 『すぐ先』告知	※ N システム： 自動車ナンバー読み取り装置
 (交通監視システム) LED 色 青	約 300m 『すぐ先』告知	※ 交通監視システム： 画像処理式交通流計測システムなど
 (警察署) LED 色 青	500m 『500m先』告知	
 (交番) LED 色 青	サイレント警報 MAP 上でのアイコンで表示します。	※本機に登録されている 交番のアイコンを表示 します。
 (事故多发エリア) LED 色 青	約 300m 『すぐ先』告知	
車上狙い多发エリア LED 色 青	車上狙い多发エリア内で停車 『車上狙い多发エリア』告知	※本機に登録されている 車上狙い多发地域内で 停車すると、お知らせ します。
急(連続)カーブ (高速道路のみ) LED 色 青	カーブにさしかかったら 『この先』告知	
分岐(合流)ポイント (高速道路のみ) LED 色 青	分岐にさしかかったら 『この先』分岐告知 合流にさしかかったら 『この先』合流告知	※GPSの受信状況や G セン サー / ジャイロセンサー の動作状況により、イン ターチェンジ出口走行中 に、本線の分岐を告知す ることがあります。
 (消防署) LED 色 青	サイレント警報 MAP 上でのアイコンで表示します。	※本機に登録されている 消防署のアイコンを表 示します。
 (踏切) LED 色 青	サイレント警報 MAP 上でのアイコンで表示します。	※本機に登録されている 踏切ポイントのアイコ ンを表示します。

ターゲットの種類	お知らせするタイミング(距離) ※GPSの受信状況やセンサーの状況によって、お知らせする距離が異なる場合があります。	
ETC レーン LED 色 緑	ETC レーンにさしかかったら 『ETC レーン』お知らせ	※ETC レーンの位置 によって「右側 / 左側 / 中 央 / 両サイド」でお知ら せします。 ※交通量や時間による ETC レーンの位置変更 には対応しておりませ ん。目安としてお考えく ださい。
SA (サービスエリア) PA (パーキングエリア) HA (ハイウェイオアシス) LED 色 緑	1km 『1km 先』お知らせ 『スマートインターチェンジ』お知らせ 『ガステーション』お知らせ	※サービスエリア、パーキ ングエリアおよびハイ ウェイオアシスのお知 らせを OFF に設定する と、スマートインター チェンジ、ガステー ションのお知らせも行 いません。
 (長い(連続)トンネル) (高速道路のみ) LED 色 緑	1km 500m 『1km 先』お知らせ 『500m 先』お知らせ	
 (ハイウェイラジオ) (高速道路のみ) LED 色 緑	受信エリアお知らせ	※ハイウェイラジオ受信 エリアに接近するとお 知らせします。
県境 (高速道路および主要一般道 路のみ) LED 色 緑	県境お知らせ	※県境に接近するとお知 らせします。 ※すべての道路の県境が 登録されているわけ ではありませんので、あ らかじめご了承ください。
 (道の駅) LED 色 緑	1km 500m 『1km 先』お知らせ 『500m 先』お知らせ	
 (ビューポイントパーキング) LED 色 緑	1km 500m 『1km 先』お知らせ 『500m 先』お知らせ	
 (駐禁エリア付近駐車場) LED 色 緑	サイレント警報 MAP 上でのアイコンで表示します。	※本機に登録されている 駐車場のアイコンを表 示します。
 (公衆トイレ) LED 色 緑	サイレント警報 MAP 上でのアイコンで表示します。	※本機に登録されている 公衆トイレのアイコ ンを表示します。

GPS + Xバンド/Kバンド + 無線14バンド = 17 BAND

本機は、取締りレーダー波のX・KツインバンドとGPSの3バンドの他に、無線14バンド受信をプラスし、17バンド受信ができます。

無線発信源の位置を表示することはできません
無線の受信を警報する画面は、無線を受信したことを表示しています。発信源の位置や距離については表示されません。本機の近くで取締りに関係する無線が発信されていることを警報します。

1. 無線14バンド受信機能

無線の種類	LED	無線の説明
カーロケ無線 (カーロケーターシステム) 『カーロケ近接受信です』 『カーロケ遠方受信です』 『カーロケ圏外です』※ ※カーロケ無線の発信元が遠ざかった可能性が高いとき	ピンク 黄 水色	「無線自動車動態表示システム」のことで、警察の通信司令本部がパトカーなどの移動局の現在位置をリアルタイムで地図上に表示し、把握するためのシステムです。カーロケーターシステムを搭載した移動局は、GPS による緯度・経度情報をデジタル化し、それを 407.7MHz 帯の周波数でデータ伝送しています。本機は、それを受信することにより、移動局が近くにいることを警報します。 ※カーロケーターシステム搭載車であっても、カーロケ無線が使用されていない場合は、受信できないことがあります。 ※カーロケーターシステムは全国的に新システムへと移行しています。現在は受信できる地域でも、新システム移行後は受信できなくなる場合がありますので、あらかじめご了承ください。新システムに移行した地域では、カーロケ無線の警報ができません。 ※受信のタイミングによっては、実際の移動局の接近と警報にズレが生じる場合があります。
取締無線 『取締無線です』	ピンク	スピード違反やシートベルト着用義務違反の取締現場では、350.1MHz の電波で無線連絡が行われることがあります。これが取締り無線です。本機は、それを受信することにより、近くで取締りが行われていることを警報します。 ※無線を使わず、有線で通信が行われる場合があります。この場合は警報されません。
デジタル無線 『デジタル無線です』	黄	各都道府県警察本部と移動端末間で交信するためのもので、移動端末から各都道府県警察本部へ送信する際に、159～160MHz 帯の周波数が使われていますので、その電波受信により、移動局が近くにいる可能性が高いことを察知できます。事前に察知することにより、緊急車両の通行の妨げにならないようにするなど、安全走行に役立ちます。
取締特小無線 『デジタル無線です』	水色	取締り現場では、取締無線(350.1MHz)の他に、特定小電力無線が用いられる場合があります。 ※取締りをしていても、この無線を使用していない場合があります。この場合は警報されません。
署活系無線 『署活系無線です』	水色	パトロール中の警察官が警察本部や他の警察官との連絡用として使われる無線が署活系無線です。
警察電話 『警察電話です』	水色	移動警察電話(移動警電)ともいい、警察専用の自動車携帯電話システムのことです。
警察活動無線 『警察活動無線です』	水色	主に機動隊の連絡用無線で、行事などの警備用として、限られた範囲で使用されている無線です。
レッカー無線 『レッカー無線です』	水色	主に関東・東海・阪神の一部地域で、レッカー業者が駐車違反や事故処理のときに、連絡用として簡易業務用無線を使用しています。 ※他の簡易業務用無線を受信しても、レッカー無線警報をすることがあります。

無線の種類	LED	無線の説明
ヘリテレ無線 『ヘリテレ無線です』	黄緑	ヘリコプターを使って事件や事故処理、または取締りを行うときなどに地上との連絡用として使用します。 ※一部地域や一部ヘリコプターで、ヘリテレ無線が装備されていない場合や、使用されていない場合は受信できないことがあります。
消防ヘリテレ無線 『消防ヘリテレ無線です』	黄緑	ヘリコプターを使った火事の事故処理、または火事現場との連絡用として使われます。 ※一部地域や一部ヘリコプターで、消防ヘリテレ無線が装備されていない場合や、使用されていない場合は受信できないことがあります。
消防無線 『消防無線です』	黄緑	災害・救助活動で使用する消防用署活系無線(携帯用 400MHz 帯)です。 ※消防本部等で広域に使用されている VHF 帯(150MHz 帯)の通信は受信できませんので、ご了承ください。
新救急無線 『救急無線です』	黄緑	救急車と消防本部の連絡用として使われる無線のうち、首都圏の特定の地域で使われているのが新救急無線です。
高速道路無線 『高速道路無線です』	黄緑	NEXCO 東日本、NEXCO 中日本、NEXCO 西日本の業務連絡用無線で、主に渋滞や工事・事故情報などでパトロール車両と本部との連絡に使用されています。
警備無線 『警備無線です』	黄緑	主に警備会社が使用する無線です。

2. ベストパートナー 6 識別

カーロケ無線、取締無線、デジタル無線などの無線の受信状態からシミュレーションし、快適ドライブのベストパートナーとして、安全走行のためのタイムリーな情報をお知らせします。
また、カーロケ無線(407.7MHz帯の電波)を受信したとき、その発信元の遠近を自動識別し、さらに発信元が圏外になったと思われる場合もお知らせします。
・カーロケ無線やベストパートナーは、カーロケ無線が受信可能な一部地域のみはたります。

[検問注意：特許 第4119855号]
[並走追尾注意/すれ違い/圏外識別：特許 第3780262号]

- 「カーロケ無線」「取締無線」「デジタル無線」の設定(* 65ページ)をすべて「ON」にする
- ・いずれかの無線がOFFの状態では、一部のベストパートナー機能がはたしません。

無線の種類	LED	無線の説明
並走追尾注意 『スピード注意』 (2 回くり返し)	ピンク	緊急車両が近くにいる可能性が高いとき
すれ違い注意 『遠ざかりました』 (2 回くり返し)	ピンク	近くにいたと思われる緊急車両などが、遠ざかった可能性が高いとき
取締り注意 『取締り注意』 (2 回くり返し)	ピンク	比較的近くで取締りなどが行われている可能性が高いとき
検問注意 『検問注意』 (2 回くり返し)	ピンク	比較的近くで検問などが行われている可能性が高いとき
カーロケ遠近識別 『カーロケ近接受信です』 『カーロケ遠方受信です』	ピンク 黄	緊急車両などが近接している時や、遠方にいる可能性が高いとき
カーロケ圏外識別 『カーロケ圏外です』	水色	カーロケ受信の発信元が遠ざかった可能性が高いとき

マイエリアを登録する

移動オービスがよく出没する地点や、新たに設置されたオービスポイントなどを登録でき、2回目以降通過時に警告させることができます。[マイエリア]

- 登録数は、マイエリア、アイキャンセル(* 66ページ)、マイキャンセルエリア(* 59ページ)の合計で100カ所まで可能です。100カ所を超えて登録しようとしたときは、通過履歴の古いエリアを削除し、新しいエリアを登録します。

マイエリア登録したエリアに近づくと…

手前約1km／500mの2段階で警告します。

〈手前約1km(500m)のとき…〉

『右(左)方向 1km(500m)先 マイエリアです』とお知らせします。

- GPS測位状況や走行ルートによって、距離の告知(『1km先』、『500m先』)を『この先』や『300m先／200m先／100m先／すぐ先』とお知らせすることがあります。

マイエリアを登録する

- ①登録したい地点で[MEMO]ボタンをタッチします。

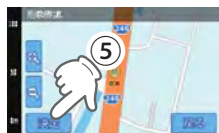


登録地点にアイコンが追加されます。

GPSを測位している状態でマイエリア登録を行ってください。GPS非測位時はボタンをタッチしても、何も起こりません。

登録したマイエリアを解除する

- ①画面をタッチし、メインメニューを表示させます。
- ②メインメニューから[マイエリア一覧]をタッチします。
- ③削除したい登録地点を選択します。
- ④削除をタッチします。
- ⑤削除確認画面になり、削除するときは「決定」をタッチします。
- ⑥「登録地点を削除しました」と表示されます。
- ⑦[メイン画面]をタッチして、メイン画面に戻ります。



- すべてのマイエリア登録地点をまとめて解除(消去)したい場合は、本機を初期化します。(* 74ページ)

マイキャンセルエリアを登録する

自動ドアなど、取締り機が設置されていないにもかかわらずレーダー波の受信警報がよく鳴る地点を登録することができ、通過時にレーダー波の受信警報をキャンセルします。[マイキャンセルエリア]

- 登録数は、マイキャンセルエリア、マイエリア(* 58ページ)、アイキャンセル(* 66ページ)の合計で100カ所まで可能です。100カ所を超えて登録しようとしたときは、通過履歴の古いエリアを削除し、新しいエリアを登録します。
- マイキャンセルエリアは、レーダー波の受信警報をキャンセルするもので、GPS52識別(* 52ページ)や無線14バンド識別(* 56ページ)・ベストパートナー6識別(* 57ページ)の警報はキャンセルできません。

登録したマイキャンセルエリアに進入すると…

登録したキャンセルエリアのポイントから半径約200mのエリアに進入し、レーダー波を受信するとレーダー警報音をキャンセルします。

- アイキャンセル音(* 67ページ)の設定がONの場合は、『キャンセル中です』とお知らせします。

マイキャンセルエリアを登録する

MAP画面※、レーダー待受、OBD II情報の場合

※アニメーション待受除く

レーダー警報中に「5」をタッチする



「キャンセル」と表示され、マイキャンセルエリア登録されます。

MAP画面(アニメーション待受)の場合

レーダー警報中に「レーダー 5」をタッチする



アニメーション待受は消え、ターゲット表示エリアに表示が変わり、マイキャンセルエリア登録されます。

※図のレベル表示は、「1」から「5」まであり、状況によって異なります。)

登録したマイキャンセルエリアを解除する

※解除する登録地点まで移動する必要があります

MAP画面※、レーダー待受、OBD II情報の場合

※アニメーション待受除く

キャンセル表示中に「5」をタッチする



受信している電波種が表示され、マイキャンセルエリアが解除されます。

MAP画面(アニメーション待受)の場合

レーダー警報中に「レーダー 5」をタッチする



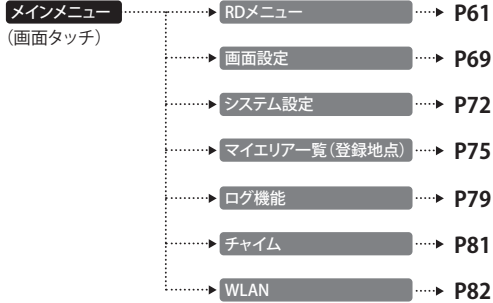
キャンセルは消え、受信している電波種がアニメーション待受表示され、マイキャンセルエリア登録されます。

※図のレベル表示は、「1」から「5」まであり、状況によって異なります。)

- すべてのマイキャンセルエリア登録地点をまとめて削除するには、本機を初期化します。(* 74ページ)

メインメニュー

待受画面で画面をタッチするとメインメニューが表示されます。
変更したい項目をタッチすると各種設定が細かく変更できます。



RDメニュー (レーダーメニュー)

本機には、レーダー、GPS、無線の各種機能を個別に設定した2つのモード、「簡単モード」(ノーマル、ミニマム、スペシャル、オールオン)と、お好みによりすべての機能を個別に設定できる「マニュアルモード」が用意されています。初期設定は「ノーマルモード」に設定されています。

簡単モード	ノーマルモード	機能同士のバランスを重視したモードです。
	ミニマムモード	レーダー、無線、GPS すべてにおいて、最低限の項目だけを ON に設定します。
	スペシャルモード	取締りに関する項目を重視した内容に設定されています。
	オールオンモード	すべての機能を ON に設定します。
	マニュアルモード	すべての機能を個別に ON / OFF が設定できます。
日本語 / 英語		警告時の画面表示、および音声を日本語と英語で切り替えることができます。

〈日本語 / 英語〉

警告表示、警告音声を日本語と英語で切り替えることができます。(* 86ページ)。
初期設定は日本語に設定されています。
※地図画面内の地名、施設名および、メニュー内文字は日本語のみです。英語に切り替えることはできません。

設定モード (簡単モード)



●レーダーの設定

		ノーマル モード	ミニマム モード	スペシャル モード	オールオン モード	マニュアル モード	詳細説明 ページ
		以下の内容で設定されており、変更はできません。				設定内容を変更できます。	
レーダー		ON	ON	ON	ON	ON	49
ステルス		ON	ON	ON	ON	ON	50
1 キャンセル		ON	ON	OFF	ON	ON	66
1 キャンセル音		OFF	OFF	OFF	ON	OFF	67
反対キャンセル		ON	ON	OFF	ON	ON	66
感度		AAC/ASS	AAC/ASS	SE	AAC/ASS	AAC/ASS	67
警報音/ボイス選択		電子音	電子音	電子音	電子音	電子音	68

●GPSの設定

	アイコン	ノーマル モード	ミニマム モード	スペシャル モード	オールオン モード	マニュアル モード	詳細説明 ページ
		以下の内容で設定されており、変更はできません。				設定内容を変更できます。	
オービス		ON	ON	ON	ON	ON	52
直前速度告知		ON	ON	ON	ON	ON	52
通過告知		ON	ON	ON	ON	ON	52
制限速度告知		ON	ON	ON	ON	ON	52
カメラ位置告知		ON	ON	ON	ON	ON	52
取締エリア		レベル3 以上	OFF	全て	全て	レベル3 以上	52
検問		レベル3 以上	OFF	全て	全て	レベル3 以上	53
制限速度切替告知		ON	ON	ON	ON	ON	52
速度超過告知		ON	ON	ON	ON	ON	52
交差点監視ポイント		OFF	OFF	ON	ON	OFF	53
信号無視抑止システム		OFF	OFF	ON	ON	OFF	53
高速交通警察隊		ON	OFF	ON	ON	ON	53
駐禁監視エリア		ON	OFF	ON	ON	ON	53
一時停止注意ポイント		OFF	OFF	OFF	ON	OFF	53
Nシステム		OFF	OFF	ON	ON	ON	54
交通監視システム		OFF	OFF	ON	ON	ON	54
警察署		OFF	OFF	ON	ON	OFF	54
交番		OFF	OFF	OFF	ON	OFF	54
事故多発エリア		OFF	OFF	ON	ON	OFF	54
車上狙い多発エリア		OFF	OFF	ON	ON	OFF	54
急カーブ		OFF	OFF	ON	ON	OFF	54
分岐合流ポイント		OFF	OFF	ON	ON	OFF	54
消防署		OFF	OFF	OFF	ON	OFF	54
踏切		OFF	OFF	OFF	ON	OFF	54

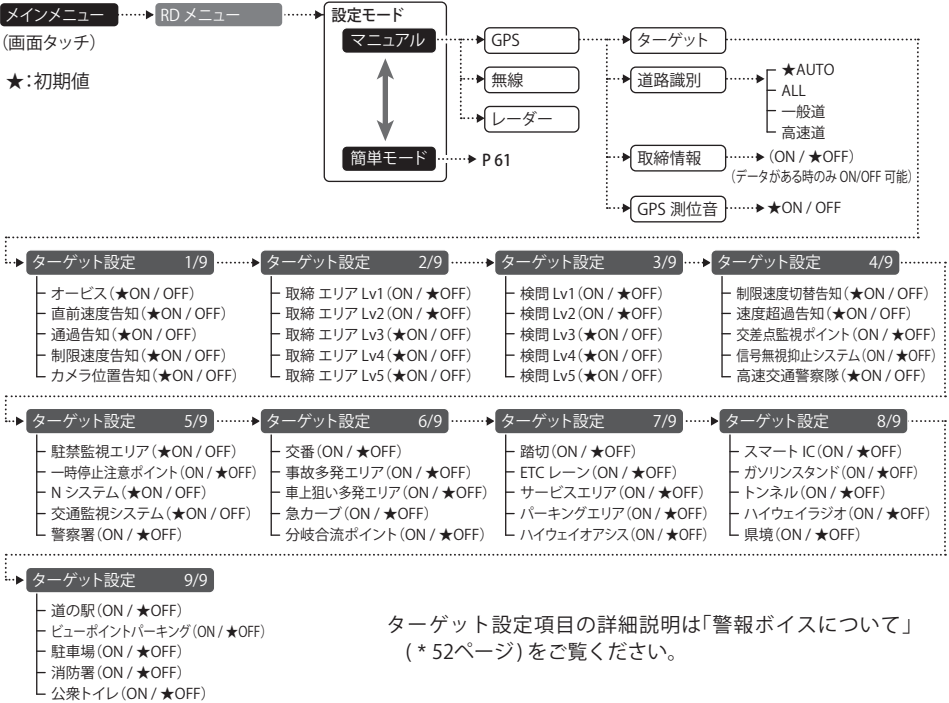
	アイコン	ノーマル モード	ミニマム モード	スペシャル モード	オールオン モード	マニュアル モード	詳細説明 ページ
		以下の内容で設定されており、変更はできません。				設定内容を変更できます。	
ETCレーン		OFF	OFF	OFF	ON	OFF	55
サービスエリア		OFF	OFF	OFF	ON	OFF	55
パーキングエリア		OFF	OFF	OFF	ON	OFF	55
ハイウェイオアシス		OFF	OFF	OFF	ON	OFF	55
スマートIC		OFF	OFF	OFF	ON	OFF	55
ガソリンスタンド		OFF	OFF	OFF	ON	OFF	55
トンネル		OFF	OFF	OFF	ON	OFF	55
ハイウェイラジオ		OFF	OFF	OFF	ON	OFF	55
県境		OFF	OFF	OFF	ON	OFF	55
道の駅		OFF	OFF	OFF	ON	OFF	55
ビューポイントパーキング		OFF	OFF	OFF	ON	OFF	55
駐車場		OFF	OFF	OFF	ON	OFF	55
公衆トイレ		OFF	OFF	OFF	ON	OFF	55
道路識別		AUTO	AUTO	ALL	ALL	AUTO	64
GPS測位音		ON	ON	ON	ON	ON	65

●無線の設定

		ノーマル モード	ミニマム モード	スペシャル モード	オールオン モード	マニュアル モード	詳細説明 ページ
		以下の内容で設定されており、変更はできません。				設定内容を変更できます。	
受信感度		LO	LO	HI	HI	LO	-
カーロケ無線		ON	ON	ON	ON	ON	56
取締無線		ON	ON	ON	ON	ON	56
デジタル無線		ON	OFF	ON	ON	ON	56
特小無線		OFF	OFF	ON	ON	OFF	56
署活系無線		OFF	OFF	ON	ON	OFF	56
警察電話		OFF	OFF	ON	ON	OFF	56
警察活動無線		OFF	OFF	ON	ON	OFF	56
レッカー無線		OFF	OFF	ON	ON	OFF	56
ヘリテレ無線		OFF	OFF	OFF	ON	OFF	57
消防ヘリテレ無線		OFF	OFF	OFF	ON	OFF	57
消防無線		OFF	OFF	OFF	ON	OFF	57
新救急無線		OFF	OFF	OFF	ON	OFF	57
高速道無線		OFF	OFF	OFF	ON	OFF	57
警備無線		OFF	OFF	OFF	ON	OFF	57

マニュアル設定

GPS(GPSターゲット)



＜道路識別＞

GPS警報する道路を「AUTO」「ALL」「一般道」「高速道」から選択することができます。

・GPS52識別警報のハイウェイアシスは、「一般道」に設定された場合もGPS告知されます。

AUTO	走行道路(一般道が高速道)を自動的に識別します。 一般道と識別できたときは一般道のターゲットのみ警報し、高速道と識別できたときは高速道のターゲットのみ警報します。 ・一般道と高速道が並行していたり交差している場所、およびその周辺などで走行道路の識別が困難な状況では、一般道／高速道の両方のターゲットを表示・警報することがあります。 ・GPS測位が困難な状況では、正しく識別できない場合があります。 ・高速道を走行している時間が短い場合は、高速道に識別されないことがあります。 ・渋滞等により高速道で低速走行もしくは停車している場合は、高速道に識別されません。
ALL	一般道および高速道のすべてのターゲットを警報します。
一般道	一般道のターゲットのみ警報します。
高速道	高速道のターゲットのみ警報します。

＜取締情報＞

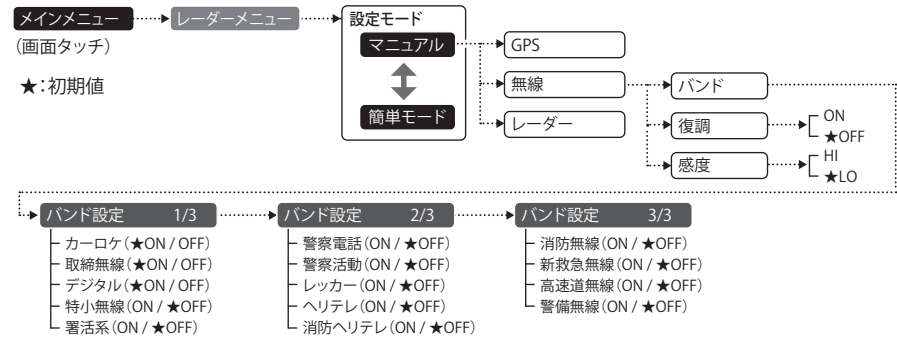
お買い上げいただいた状態では、公開取締情報のデータは入っていません。WLAN接続後ダウンロードするか、弊社ホームページよりデータをダウンロードしていただき、別途ご購入いただいたmicroSDカードにデータを入れ、電源OFFの状態でもmicroSDカードを本機に挿入し、電源を入れると自動的に本機にインストールされます。本機に公開取締情報がダウンロード・インストールされると、公開取締情報の表示がONになり、公開取締情報ボタンでのON/OFFが可能になります。(*45ページ)。

※「RDメニュー」の簡単モード「マニュアル」で「取締情報」のON/OFFを行います。 「取締情報」をONにした後は、「RDメニュー」の簡単モードで「マニュアル」モード以外に設定しても(「オールON」など)、現在地で公開取締情報が公開されている場合は表示されます。

＜GPS測位音＞

GPSを測位した時に「GPSを受信しました」とお知らせします。

無線



＜バンド＞

バンド設定項目の詳細説明は「無線14バンド受信機能」(*56ページ)をご覧ください。

＜復調＞

無線の復調の「ON」、「OFF」を選択できます。

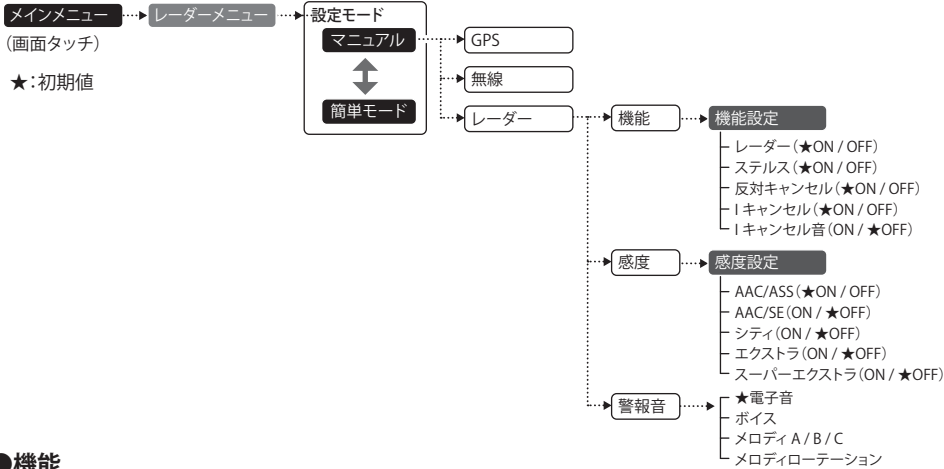
復調「ON」の時は、各種無線を受信すると、受信した音声を聞くことができ、受信終了後に無線の種類をボイスでお知らせします。30秒以内に同じ無線ジャンルを受信した場合は、ボイスによるお知らせを行わず、受信した音声のみ聞こえます。復調「OFF」の時は、各種無線を受信すると、無線の種類をボイスでお知らせします。

・デジタル方式やデジタル信号での通信は、受信しても内容はわかりません。

＜感度(無線感度設定)＞

無線の受信感度を「HI」、「LO」から選択できます。

レーダー



●機能

〈レーダー〉

取締りレーダー波の電波を受信した際、警告音と画面表示を行います。

〈ステルス〉

ステルス型取締り機の電波を受信した際、警告音と画面表示を行います。

〈反対キャンセル〉(反対車線オービスキャンセル機能)

GPSデータに登録されている新Hシステムとレーダー式オービスポイントの反対車線で、レーダー波の受信警報をキャンセルする機能です。

〈アイキャンセル〉[特許 第3902553号、第4163158号]

自動ドアなどで誤警報する場所を通過した際、GPSの位置情報を自動で登録し、2回目以降通過時に電波を受信した場合、レーダー警報をキャンセルします。
登録数は、アイキャンセル、マイエリア(* 58ページ)、マイキャンセルエリア(* 59ページ)の合計で100力所まで可能です。
100力所を超えて登録しようとしたときは、通過履歴の古いエリアを削除し、新しいエリアを登録します。

アイキャンセルのしくみ

① 取締りレーダー波と同じ電波を受信すると警報。[1回目]
② 取締りレーダー波かどうかを識別。
③ 誤警報と思われる場合、「誤警報エリア」として自動登録。
④ 同じ地点で電波を受信しても警報をキャンセル。[2回目以降]

Before

また、自動ドアか…

After

オッ、鳴らなくなった…
賢〜い!

- GPS測位していないときや誤警報エリアの状況によっては、誤警報がキャンセルされない場合があります。
- キャンセルされないエリアでは、マイキャンセルを合わせてご利用ください。
- 「アイキャンセル」を「OFF」に設定すると、アイキャンセル機能を停止させることができます。
- 自動登録したエリアは、「アイキャンセル」の設定や電源をOFFにしても記憶されています。
- 登録されたエリアをすべて消去したい場合は、「設定初期化」(* 74ページ)をご覧ください。

〈アイキャンセル音〉

アイキャンセル中、マイキャンセル中に、『キャンセル中です』と10秒に1回音声を発する機能です。

●感度

〈感度設定〉

レーダー受信感度を選択できます。

- 受信感度が高いほど遠くの電波を受信できますが、取締りレーダー波と同じ他の電波も受信してしまいます。走行環境や条件に合わせて、受信感度をお選びください。

「シティ」・「エクストラ」・「スーパーエクストラ」

	受信感度	走行環境や条件
高い	スーパーエクストラ	高速道路
↑	エクストラ	郊外や高速道路
低い	シティ	市街地

「AAC/ASS」

GPS測位機能(本機が別売品のOBD IIアダプター(* 13ページ)で接続されている場合は、OBD II車速検知)により、AAC/不要警報カットやASS/最適感度選択がはたります。

●AAC/不要警報カット

走行速度が時速30km未満は、レーダー波の受信警報をカットします。停車中や低速走行中に自動ドアなどの電波を受信しても、誤警報することはありません。

●ASS/最適感度選択

走行速度に合わせて、最適な受信感度を自動的に選択します。

[AAC/ASSの動作]

走行速度	受信感度	警報状態
0km〜29km		警報しない
30km〜39km	シティ	警報する
40km〜79km	エクストラ	
80km〜	スーパーエクストラ	

- 電源ON後、GPS測位するまでの間は、スーパーエクストラになります。
- 走行中にGPS測位ができなくなると、常に「警報する」状態になり、時間経過でスーパーエクストラに変化します。(本機が別売品のOBD IIアダプター(* 13ページ)で接続されている場合を除く。)

「AAC/SE」

走行速度が時速30km未満は、レーダー波の受信警報をカット(AAC)し、時速30km以上は、受信感度がスーパーエクストラに固定されます。

[AAC/SEの動作]

走行速度	受信感度	警報状態
0km～29km		警報しない
30km～	スーパーエクストラ	警報する

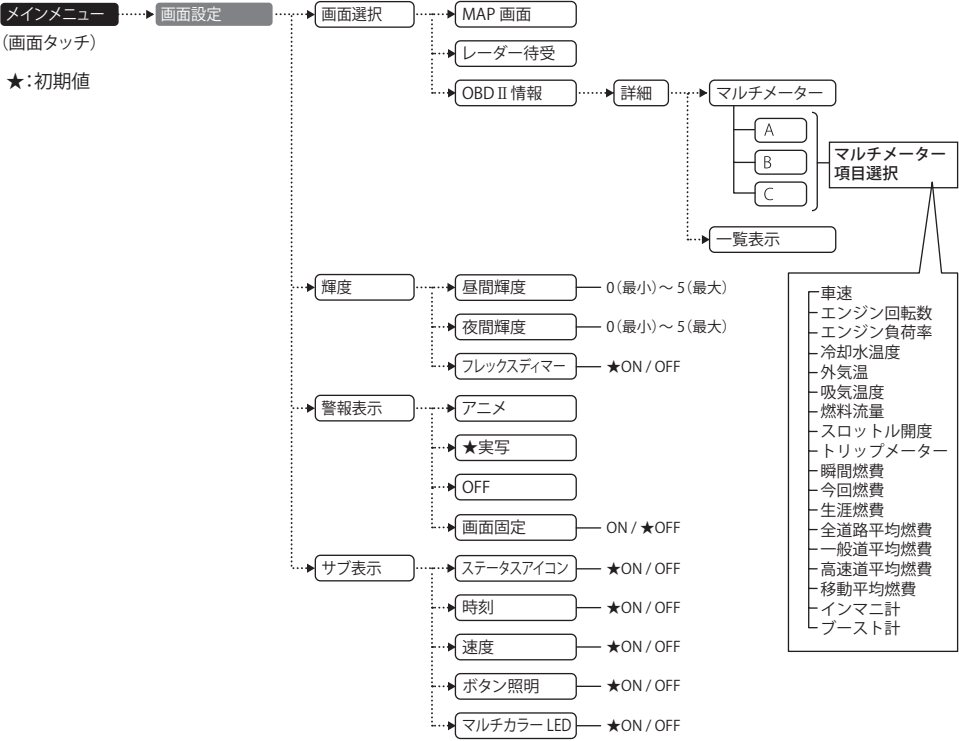
- GPS測位できない状態では、走行速度に関係なくスーパーエクストラに固定されます。(本機が別売品のOBD IIアダプター(＊13ページ)で接続されている場合を除く。)

●警報音

レーダー波受信時の警報音を選択できます。

選択項目	警報のしかた
電子音	『ピロ・ピロ…』という電子音で警報します。
ボイス	♪効果音のあとに、『スピード注意』とボイスで警報します。
メロディ A / B / C	オリジナルメロディで警報します。ボタンタッチで3曲から選択します。
メロディローテーション	レーダー波を受信すると、3曲のメロディアラーム(メロディA→メロディB→メロディCの順)で警報します。

画面設定



〈画面選択〉

警報やお知らせがない間に表示させる画面(メイン画面)を、[MAP 画面]、[レーダー待受] および [OBD II 情報] から選択することができます。(＊31 ページ)

- [OBD II 情報] 選択時のみ [詳細] が表示され、タッチするとマルチメーターと一覧表示が選択できます。

〈OBD II 情報〉(マルチメーター)

1 画面に、18 項目から選択した 3 項目を表示します。

※車両により、表示できない項目は選択できません。

※対応車種などの詳細は、弊社ホームページ(<http://www.yupiteru.co.jp>)をご覧ください。

- | | | |
|-----------------------------------|--|--|
| • 「車速」(km/h) :
現在の速度 | • 「燃料流量」(ml/m) :
現在の燃料流量 | • 「全道路平均燃費」(km/l) :
すべての道路の平均の燃費 |
| • 「エンジン回転数」(rpm) :
エンジン回転数 | • 「スロットル開度」(%) :
現在のスロットル開度 | • 「一般道平均燃費」(km/l) :
一般道での平均の燃費 |
| • 「エンジン負荷率」(%) :
現在のエンジン負荷 | • 「トリップメーター」(km) :
ご購入またはリセット後の移動した距離 | • 「高速道平均燃費」(km/l) :
高速道での平均の燃費 |
| • ※「冷却水温度」(℃) :
エンジン冷却水の温度 | • 「瞬間燃費」(km/l) :
現在の燃費 | • 「移動平均燃費」(km/l) :
停車時以外の平均燃費 |
| • ※「外気温」(℃) :
車外の気温 | • 「今回燃費」(km/l) :
電源 ON からの燃費 | • ※「インマニ計」(kPa) [注1] :
インテークマニホールドの圧力 |
| • ※「吸気温度」(℃) :
エンジンに吸気される空気の温度 | • 「生涯燃費」(km/l) :
ご購入またはリセットからの燃費 | • ※「ブースト計」(kPa) [注1] :
過給機付インテークマニホールドの圧力
(圧力が0を超えるとインジケーターが点滅します) |

〈OBD II 情報〉(一覧表示)

1 画面に、60 項目から選択した 12 項目を表示します。変更したい項目をカーソル (▶) で選択し、一覧から表示させる項目を選択します。

※車両により、表示できない項目は選択できません。

- ・「車速」(km/h) :
現在の速度
- ・「平均速度」(km/h) :
電源 ON からの平均速度
- ・「最高速度」(km/h) :
電源 ON からの最高速度
- ・「5秒速度」(km/h) :
直近の車両が動き出してから 5秒後の速度
- ・「平均5秒速度」(km/h) :
車両が動き出してから 5秒後の速度の平均値
- ・「最高5秒速度」(km/h) :
車両が動き出してから 5秒後の速度の最大値
- ・「エンジン回転数」(rpm) :
エンジン回転数
- ・「平均回転数」(rpm) :
電源 ON からの平均エンジン回転数
- ・「最高回転数」(rpm) :
電源 ON からの最高回転数
- ・「エンジン負荷率」(%) :
現在のエンジン負荷
- ・「INJ」(ms) :
インジェクタにより燃料が一定時間に噴射される時間
- ・※「冷却水温度」(℃) :
エンジン冷却水の温度
- ・※「吸気温度」(℃) :
エンジンに吸気される空気の温度
- ・※「外気温」(℃) :
車外の気温
- ・※「残燃料」(L) [注 2] :
燃料タンクの残り燃料
- ・「燃料流量」(ml/m) :
現在の燃料流量
- ・「消費燃料」(ml) :
電源 ON からの燃料消費量
- ・「生涯消費燃料」(L) :
ご購入またはリセットからの消費燃料
- ・「瞬間燃費」(km/l) :
現在の燃費
- ・「今回燃費」(km/l) :
電源 ON からの燃費

- ・「平均負荷」(%) :
電源 ON からの平均エンジン負荷
- ・「最大負荷」(%) :
電源 ON からの最大エンジン負荷
- ・「スロットル開度」(%) :
現在のスロットル開度
- ・「平均スロットル開度」(%) :
電源 ON からの平均スロットル開度
- ・「最大スロットル開度」(%) :
電源 ON からの最大スロットル開度
- ・※「点火時期」(°) :
エンジン点火プラグの点火時期
- ・※「燃料レベル」(%) :
燃料噴射レベル
- ・※「インマニ計」(kPa) [注 1] :
インテークマニホールドの圧力
- ・※「ブースト計」(kPa) [注 1] :
過給機付インテークマニホールドの圧力
- ・※「MAF」(g/s) :
エンジンに吸入される空気量
- ・「生涯燃費」(km/l) :
ご購入またはリセットからの燃費
- ・「全道路平均燃費」(km/l) :
すべての道路の平均の燃費
- ・「一般道平均燃費」(km/l) :
一般道での平均の燃費
- ・「高速道平均燃費」(km/l) :
高速道での平均の燃費
- ・「運転時間」(時 : 分 : 秒) :
電源 ON からの時間
- ・「走行時間」(時 : 分 : 秒) :
電源 ON からの走行していた時間
- ・「アイドル時間」(時 : 分 : 秒) :
電源 ON からの停車していた時間
- ・「アイドル比率」(%) :
電源 ON からの運転時間に対する停車時間の比率
- ・「走行距離」(km) :
電源 ON からの走行距離
- ・「生涯走行距離」(km) :
ご購入またはリセット後の走行距離

※車種・年式によっては、表示されない場合があります。あらかじめご了承ください。
※対応車種などの詳細は、弊社ホームページ (<http://www.yupiteru.co.jp>) をご覧ください。

[注 1]
マルチメーターのインマニ圧、ブースト圧は 1気圧に対しての相対値です。一覧表示の数値は絶対値です。そのためマルチメーターの数値と一覧表示の数値は異なります。
[注 2]
走行状態などにより変化するため、目安表示となります。実際の残燃料は、車両のメータを確認してください。

〈輝度〉

昼間輝度と夜間輝度 (明るさ) の設定と、昼間 / 夜間の切り替えを自動で行うフレックスディマーの ON / OFF ができます。MAP 画面でフレックスディマーを OFF にすると、昼間画面と夜間画面を自由に切り替えることができます。

- ・輝度の調整は「0」～「5」の 6 段階で行うことができます。(※ 38 ページ)
- ・[フレックスディマー] にタッチするたびに ON/OFF が切り替わります。

[MAP画面]での画面切り替えとフレックスディマーについて

フレックスディマー ON になっていると本機が昼と夜を判別し、昼間と夜間を自動的に切り替えて表示します。

メイン画面に [MAP 画面] が選択されている場合、フレックスディマーの ON または OFF によって、本機 [VIEW] ボタンをタッチした際に表示される画面が異なります。

フレックスディマー OFF 時



画面の輝度設定 (※ 38 ページ) で昼間輝度と夜間輝度の設定値が異なっても、4 つの画面すべてについて本機が昼間または夜間を自動で判別して、設定された輝度で表示します。(例 : 夜間画面でも昼間時は昼間輝度で表示されます。)

フレックスディマー ON(昼間)



フレックスディマー ON(夜間)



〈警報表示〉

警報が発生した場合に表示させる画面を [アニメ]、[実写]、[OFF] から選択することができます (※ 48 ページ)。また、[画面固定 ON/OFF] で警報時の画面を切り替えることができます。

[画面固定 ON] : 警報時に文字での警報を行います。

[画面固定 OFF] : 警報時に [レーダー待受]、[OBD II 情報] から [MAP 画面] に切り替わります。警報が終わると、[MAP 画面] から、元の [レーダー待受]、[OBD II 情報] 画面に戻ります。

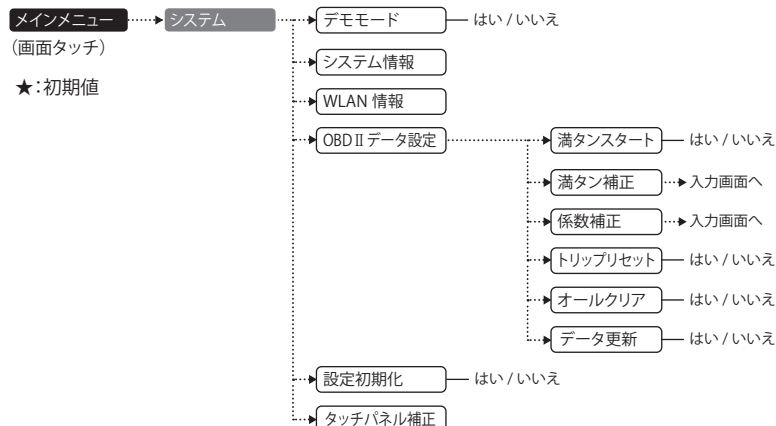
- ・[OFF] が選択されている場合は、警報表示の変更はありません。

〈サブ表示〉

画面に表示されている「ステータスアイコン」、「時刻」、「速度」の表示 / 非表示、「ボタン照明」、「マルチカラー LED」の ON / OFF をそれぞれ切り替えることができます。(※ 38 ページ)

システム設定

システム設定の画面で、システム情報の確認などを行うことができます。



〈デモモード〉

GPS 警報などの表示を実演できます。

「デモモード」にタッチすると、「デモモードに切り替えますか?」と表示されます。

デモモードを開始したいときは、「はい」にタッチしてください。

・デモモード中に、画面にタッチすると、「デモモードを終了しますか?」と表示されます。

デモモードを終了終了したいときは、「はい」にタッチしてください。

〈システム情報〉

ソフトウェアのバージョンなどが表示されます。

〈WLAN 情報〉

接続しているWLAN(無線LAN)の情報を表示します。接続されていないときは空欄になります。

〈OBD II データ設定〉

ご購入状態のままでは走行距離/給油量で計算した燃費(実燃費)と本機が表示する燃費に誤差が発生しています。「満タンスタート」「満タン補正」、「係数補正」を行うことで、平均燃費数値の精度を高めることができます。また、「平均クリア」を行うと、画面内の平均燃費の数値をリセットし、「オールクリア」を行うと、本機内のOBD II アダプターから受け取った車両に関連する数値をリセットします。

「満タンスタート」「満タン補正」

実走行による走行距離・給油量により燃費数値の精度を高めます。

手順については、* 43 ~44ページをご覧ください。

「係数補正」

係数補正は、燃費計算を行う上での本機内の係数となります。この画面に表示される「距離係数」と「燃料係数」をメモしておくことにより、「オールクリア」をした後でもこれまでの燃費計算に戻すことができます。また、すでにOBD II アダプター対応の弊社製品をお使いの場合、違う機種に買い替えた場合など係数補正を行うことにより「満タンスタート・満タン補正」が不要になります。

※あらかじめ「満タンスタート・満タン補正」を行って正確な補正係数を取得している場合に限りです。

※他社製品に表示されていた、雑誌等に掲載されていた、ネットに掲載されていたなどの数値を入力した場合、正常な表示・演算がされないことがあります。

＜係数補正手順＞

1. 「係数補正」を選択(画面タッチ)します。
2. 画面タッチまたはリモコンを使用して、「距離係数」と「燃料係数」の数値を入力します。
3. 「確定」をタッチすると補正が完了し、「メイン画面」のタッチで待受画面に戻ります。



「トリップリセット」

マルチメーターの中で選択できるトリップメーターの区間距離と区間燃費をリセットできます。



「オールクリア」

オールクリアは、OBD II アダプターから受け取った車両に関連する本機内の数値をリセットします。(車両側 OBD II に影響はありません。)

オールクリアを行うと、燃費の補正係数もクリアされるので、「満タンスタート・満タン補正」または「係数補正」を行う必要があります。行わないと正確な燃費が表示されません。そのため、オールクリアを行う前に、係数補正の画面で距離係数と燃料係数を確認し、メモしておくことをおすすめします。

※オールクリアを行い、初期値となった数値を元に戻すことはできませんので、ご注意ください。



「データ更新」

OBD II アダプター(OBD12-RP)のファームウェアを新しいバージョンに更新する際に行う手順です。

・更新は弊社HPでご案内しますので、それ以外はこの手順を行わないでください。

〈設定初期化〉

お買い上げ時の設定状態にリセットします。

[設定初期化]にタッチすると、「初期化しますか?」と表示されます。

設定初期化したい場合は、「はい」にタッチしてください。

・いったん初期化すると、設定内容や登録したデータが消去されて、元に戻すことはできませんのでご注意ください。

・本機に登録されているオービス等のGPS データや実写データが消去されることはありません。

・公開取締情報は消去されます。公開取締情報は再度ダウンロードしてください。

〈タッチパネル補正〉

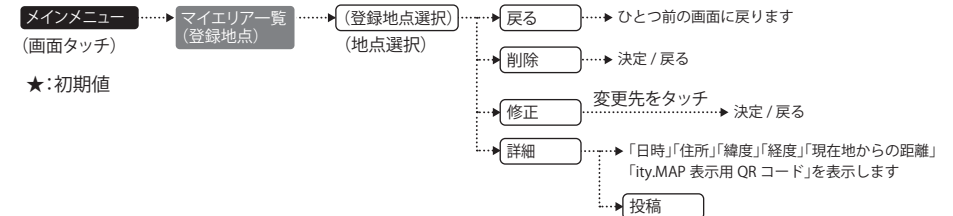
画面にタッチしたときの反応が悪い場合やズレがある場合、次の手順でタッチパネルを補正してください。

1. [タッチパネル補正]にタッチすると、「+を押してください。」と表示されます。画面に表示される[+]に爪先などでタッチしてください。
2. 「再度確認のため+を押してください。」と表示されますので、画面の[+]にタッチします。
3. 補正が完了すると、「完了 画面を押してください。」が表示され、画面にタッチすると、システム設定の画面に戻ります。

※途中で「エラーです。最初からやり直してください。」のメッセージが表示された場合は、画面にタッチし、もう一度最初からやり直してください。

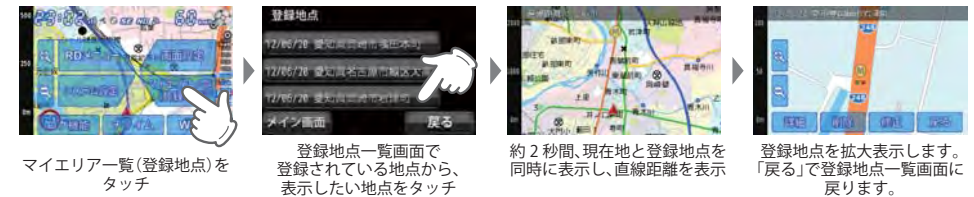
登録地点の表示と修正

マイエリアーで登録した地点を表示させ、位置の修正や削除が行えます。



マイエリアー一覧をタッチし、登録地点を選択すると、現在地と登録地点を一画面で表示した後、登録地点の拡大表示に切り替わります。

マイエリアーに登録されていない場合は、登録地点選択ができません。



〈戻る〉

登録地点選択画面に戻ります。

〈削除〉

登録された地点を削除します。



〈修正〉

登録された地点を修正します。



〈詳細〉

登録された地点の情報を表示します。



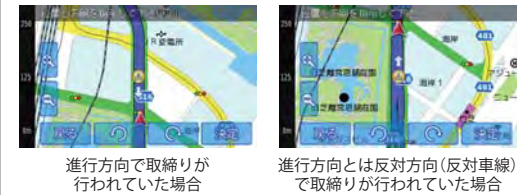
〈投稿〉

登録された地点を投稿できます。



位置の微調整が必要な場合は、画面タッチで位置を移動。方向ボタンで取締りの方向を指示します。

取締りが行われている方向について



投稿用QRコードが表示されたら、次の2つの方法で投稿が可能です。

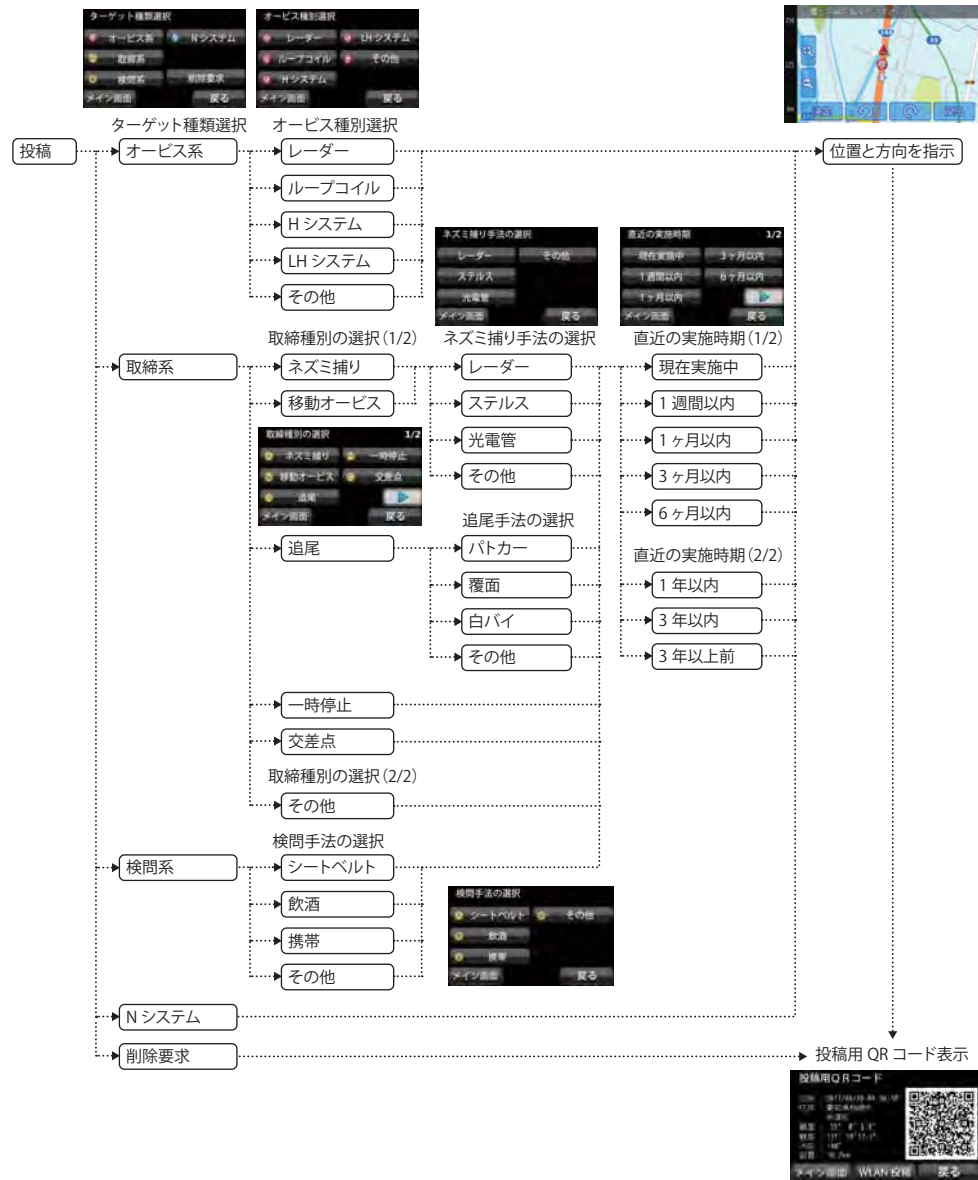
- ① QRコードを読むことができる携帯電話やスマートフォンで投稿。
- ② WLAN(無線LAN)で投稿。

※ WLAN投稿を行うときは、あらかじめWLANが設定されていて、接続が確立されている必要があります。また、My Yupiteru ID、パスワードが必要です。

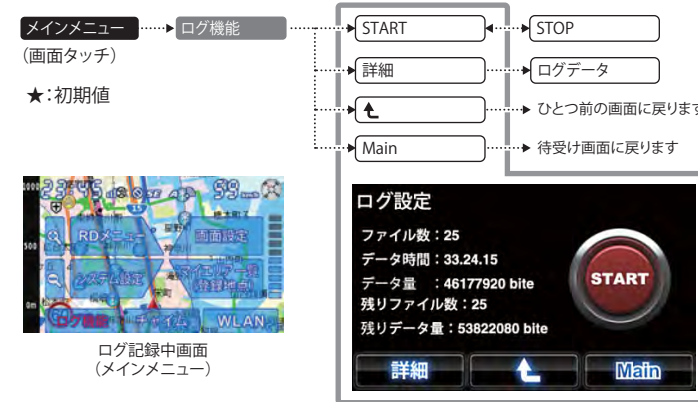


投稿メニューの一覧は、次ページをご覧ください。

●投稿メニュー一覧



注意：ログ機能を使用するには、microSDカードを別途お求めいただき、microSDカードを本機に挿入して
使用します。ログデータはmicroSD内に保存されます。(* 22ページ)
ログ記録中はメインメニュー内の文字が赤くなります。



ログ設定画面

画面上に、現在のログ記録状況を表示します。

ファイル数：保存されているログデータの数
データ時間：保存されているログデータの累計時間
データ量：保存されているログデータの総データ量
残りファイル数：保存可能な残りファイル数
残りデータ数：保存可能なログデータの総データ量

※保存可能なログデータ数は最大50個です。
※保存可能なログデータ量は挿入されているmicroSDの容量によって変化します。

(ログデータ件数は最大50件、1件のログは最大100時間記録できます。走行状況によってログデータのデータ量は変化します)

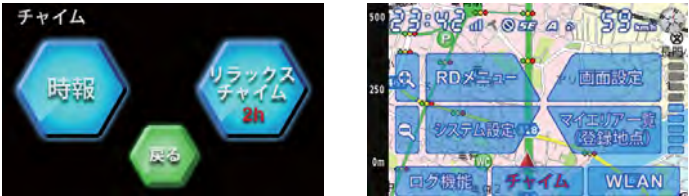
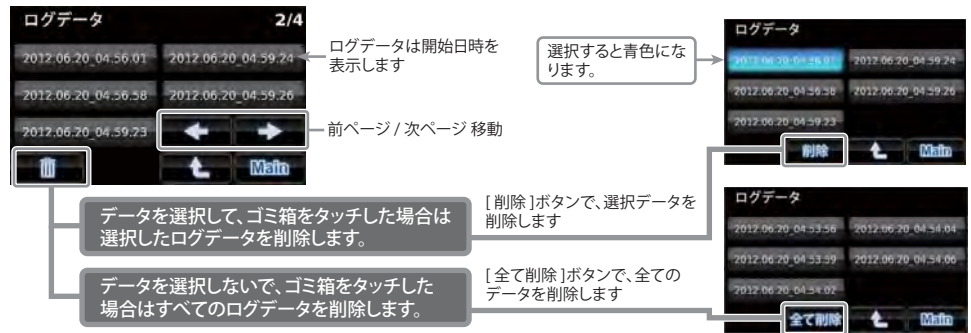
※ログデータ数が50個になった時点、およびmicroSDの容量がいっぱいになった時点で、ログの記録を停止します。

〈START〉⇄〈STOP〉

ログ(走行データ)の記録を開始、および停止します。本機の電源OFFで記録は保存され、電源ONで新しいログを作成します。STOPが押されるまで、ログは記録します。

<詳細>

保存されているログデータの確認や削除を行うことができます。



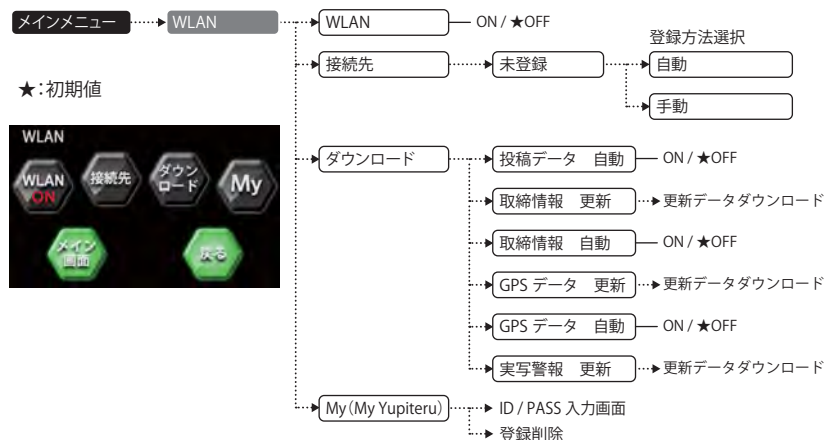
いずれかの設定をONにすると、メインメニュー内の「チャイム」文字が赤色に変わります。

<時報>

毎時 00 分に時刻をお知らせします。
ボタンタッチで ON / OFF が切り替わります。

<リラックスチャイム>

連続走行時間 (連続電源 ON 時間) に応じてお知らせします。
ボタンタッチで「30 分 (30 min)」、「1 時間 (1h)」、「2 時間 (2h)」、「OFF」が順に切り替わります。



<WLAN>

無線LANのON/OFFを切り替えます。タッチするとON/OFFが切り替わります。

<接続先>

接続先ボタンをタッチすると、接続先一覧が表示されます。初めてご使用になる場合は、すべて「未登録」と表示されています。新たに登録する場合は、「未登録」と表示されているボタンをタッチします。すでに接続したことのある場合は接続先が表示され、通常は登録されている接続先から自動で選択されます。

●接続先の登録情報

本機にWLAN機器(接続先)を登録するには、2種類の方法があります。いずれかの方法で登録してください。

- ・プッシュ認証
- ・パスワード認証

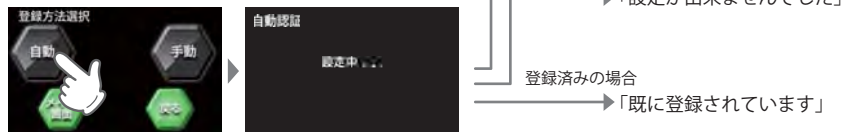


■プッシュ認証で接続先を登録するには、以下の方法があります。

①プッシュボタン(PBC)認証モード

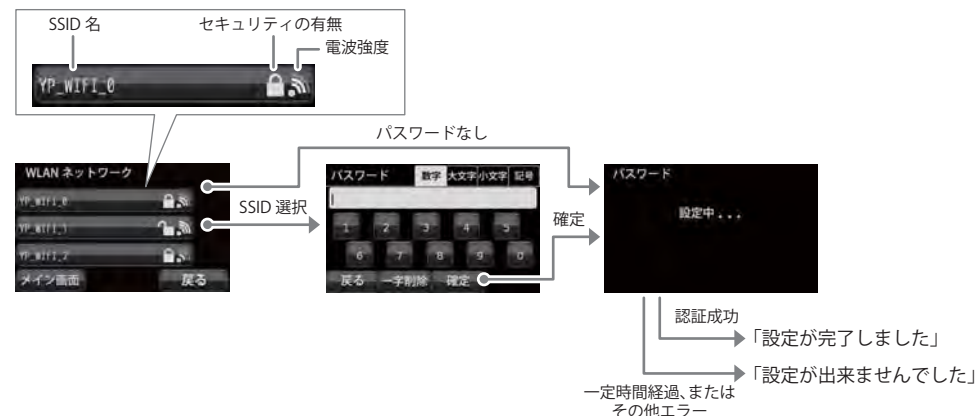
手順

1. 無線LANアクセスポイントのプッシュボタンを押す。
2. 一定時間内に本機画面内の「自動」をタッチして設定を開始する。
3. 設定が成功したら「設定が完了しました」と表示します。



■パスワード認証で接続先を登録するには、以下の方法で接続します。
手順

「手動」ボタンをタッチすると、受信可能なSSIDが表示されます。接続するSSIDを選択、パスワードを入力すると接続動作になります。パスワードがない場合は、SSIDを選択すると、すぐに接続動作になります。接続に成功すると「設定が完了しました」と表示されます。接続できなかった場合は「設定が出来ませんでした」と表示されます。接続している場合「WLANネットワーク」画面の接続しているSSIDのボタンが点灯します。

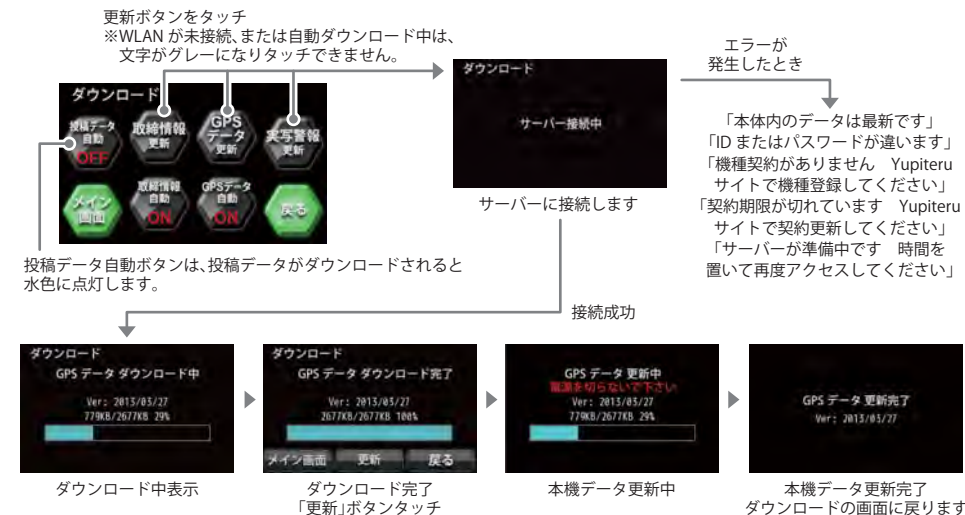


<登録削除>

登録されたSSIDを削除するときは、「登録削除」ボタンをタッチしてから、削除したいSSIDのボタンをタッチします。「接続先を削除しました」と表示されます。

<ダウンロード>

各種データのダウンロードが行えます。



●投稿データ 自動 ON/OFF(ユーザー登録不要)

Yupiteruサイトに投稿された、取締りの投稿データなどをダウンロードします。
ボタンタッチで自動ONに設定すると、本機の電源がONで、WLAN接続が確立されている場合は、電源ON時、および以降10分ごとにサーバーに新しいデータが無いか確認します。
新しいデータがあった場合はデータダウンロードを行い、すぐに本機に反映されます。ダウンロードされると水色に点灯します。ダウンロードした投稿データは、電源OFFで自動的に削除されます。

●取締情報 自動 ON/OFF(ユーザー登録不要)

公開取締情報をYupiteruサイトからダウンロードします。
ボタンタッチで自動ONに設定すると、本機の電源がONで、WLAN接続が確立されている場合は、電源ON時にサーバーに新しいデータが無いか確認します。
新しいデータがあった場合は、データダウンロードを行い、更新画面を表示後、本機に反映されます。

●取締情報 更新(ユーザー登録不要)

公開取締情報をYupiteruサイトから手動ダウンロードします。
電源ON後に、接続が確立されている場合は、ボタンタッチでいつでも新しい公開取締情報をダウンロードします。サーバーのデータが本機データと同じ場合は、ダウンロードは行われません。

●GPSデータ 自動 ON/OFF(ユーザー登録が必要)

GPSデータをYupiteruサイトからダウンロードします。注1
ボタンタッチで自動ONに設定すると、本機の電源がONで、WLAN接続が確立されている場合は、電源ON時にサーバーに新しいデータが無いか確認します。
新しいデータがあった場合は、データダウンロードを行い、更新画面を表示後、本機に反映されます。
※注1: My Yupiteruへユーザー登録して、My Yupiteru IDとパスワードを準備していただき、ity.クラブで更新プランをご購入ください。あらかじめ、WLANメニューの中の「My Yupiteru」でMyYupiteruIDとパスワードを本機に登録してください。

●GPSデータ 更新(ユーザー登録が必要)

GPSデータをYupiteruサイトから手動ダウンロードします。注1
電源ON後に、接続が確立されている場合は、ボタンタッチでいつでも新しいGPSデータをダウンロードします。サーバーのデータが本機データと同じ場合は、ダウンロードは行われません。
※注1: MyYupiteruへユーザー登録して、MyYupiteru IDとパスワードを準備していただき、ity.クラブで更新プランをご購入ください。あらかじめ、WLANメニューの中の「My Yupiteru」でMyYupiteruIDとパスワードを本機に登録してください。

●実写警報 更新(ユーザー登録が必要)

実写警報データをYupiteruサイトから手動ダウンロードします。注1、注2
電源ON後に、接続が確立されている場合は、ボタンタッチでいつでも新しい実写警報データをダウンロードします。サーバーのデータが本機データと同じ場合は、ダウンロードは行われません。
※工場出荷時と設定初期化後は、サーバーのデータと本機内データが同じでもダウンロード可能です。
※注1: MyYupiteruへユーザー登録して、MyYupiteru IDとパスワードを準備していただき、ity.クラブで更新プランをご購入ください。あらかじめ、WLANメニューの中の「My Yupiteru」で、MyYupiteruIDとパスワードを本機に登録してください。
※注2: 実写データはデータ量が大きいので、通信に必要なデータの量が大きくなります。

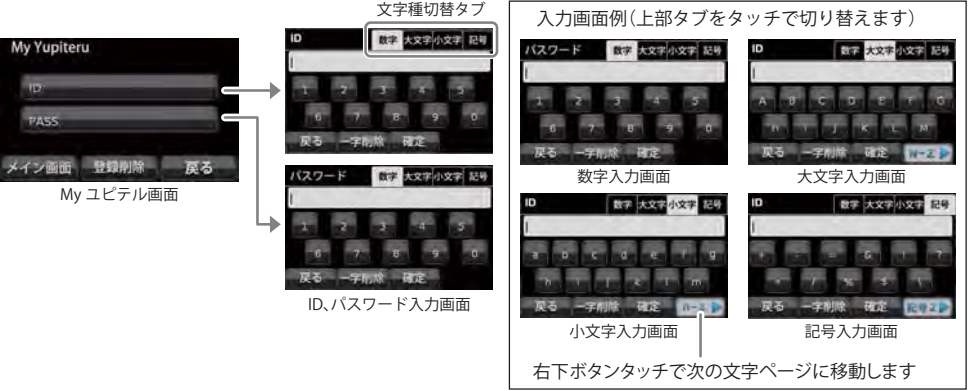
■ダウンロードした投稿データについて

投稿データ自動ダウンロードに設定されていると、本機の電源がONで、WLAN接続が確立されている場合は、電源ON時、および以降10分ごとにサーバーに新しいデータが無いか確認します。
新しいデータがあった場合はデータダウンロードを行い、すぐに本機に反映されます。
ダウンロードした投稿データは、一定時間表示すると消えます。また、電源OFFで自動的に削除されます。
●表示される投稿データのアイコン
警報の種類によって、警報レベルや実写表示(実写はイメージ画像になります)、投稿データ用ジングル警報します。

	表示するアイコンの種類		
	取締り		検問
取締り・検問レベルによって、アイコンの色が決まっています。  レベル5 金色アイコン  レベル3 銀色アイコン	 ネズミ捕り	 交差点	 シートベルト
	 移動オービス	 追尾	 飲酒
	 一時停止	 その他	 携帯
			 その他

＜My (My Yupiteru)＞

ユーザーIDとパスワードを本機内に登録します。登録したユーザーID・パスワードは本機に記憶され、投稿やダウンロード時に使用されます。ID、PASSそれぞれのボタンをタッチし、入力してください。入力が終わったら「確定」ボタンをタッチしてください。
本機を譲渡するときなどはユーザーID・パスワードは「登録削除」を行って消去を行うか、「設定初期化」を行ってください。ユーザーID・パスワードが残ったままだと、悪用される可能性があります。



主な警告、画面表示の日本語・英語対照表

警告表示、警告音声を日本語と英語で切り替えることができます。(* 61ページ)

GPSターゲット			
分類	英語	日本語	備考
オービス	Orbis Rader	レーダー式	
	H System	H システム	
	LH System	LH システム	
	Loop Coil	ループコイル	
	Photocell	光電管式	
取締エリア	Ctrl Area Lv1 ~ Lv5	取締エリア Lv1 ~ Lv5	
	Moving Orbis	移動オービス	
	Speed Trap	ネズミ捕りエリア	
	Following Trap	追尾式取締エリア	
	Crossing Trap	交差点取締エリア	
検問エリア	CP Lv1 ~ Lv5	検問 Lv1 ~ Lv5	
	CP SeatBelt	シートベルト検問エリア	
	CP Mobile	携帯検問	
	CP Alcohol	飲酒検問エリア	
マイエリア	My Area	マイエリア	
1km 手前で表示	Service Area	サービスエリア	
	Parking Area	パーキングエリア	
	Long Tunnel	長いトンネル	
	Cont Tunnel	連続トンネル	
	Road Oasis	道の駅	
	View Point	ビューポイントパーキング	
	HW Oasis	ハイウェイオアシス	
500m 手前で表示	HW Bend	急カーブ	
	HW Cont Bend	連続カーブ	
	Police St.	警察署	
	HW Police	高速交通警察隊	
300m 手前で表示	N System	N システム	
	NK System	交通監視システム	
	Intersection	交差点監視ポイント	
	Accidental	事故多発エリア	
200m 手前で表示	Obedience	信号無視抑止システム	
	HW Turning	分岐ポイント	
	HW Junction	合流ポイント	
100m 手前で表示	HW Radio	ハイウェイラジオ	
	Border	県境	
	ETC Lane	ETC レーン	
	Stop Sign	一時停止取締エリア	
	Parking Lot	駐車場	
駐車禁止エリア警報	No Parking	駐禁最重点エリア	
	No Parking	駐禁重点エリア	
車上狙い多発エリア	Car Break	車上狙い多発エリア	
速度制限切り替え	Speed Change	制限速度切替ポイント	

無線			
分類	英語	日本語	備考
無線	PC Approach	カーロケ近接	ベストパートナー 6 識別
	PC Faraway	カーロケ遠方	
	PC Pursuing	並走追尾	
	PC Passing	すれ違い	
	Police Sign	取締シグナル	
	CP Sign	検問シグナル	
	PC Out	カーロケ圏外	
	PC In	カーロケ圏内	
	Police	取締	
	Car Digital	デジタル	
	Ploice Heli	ヘリテレ	
	LoPwr Police	特小無線	
	Police Phone	警察電話	
	Police Radio	警察活動無線	
	Policeman	署活系	
	Fireman	消防無線	
	Fireman Heli	消防ヘリテレ	
	Wrecker	レッカー	
	Ambulance	新救急	
	HW Patrol	高速道路無線	
	Guard	警備無線	

レーダー			
分類	英語	日本語	備考
レーダー	Stealth	ステルス	
	Rader	レーダー	
	Rader Lv1 ~ 5	レーダーレベル 1 ~ 5	
	Cancel	キャンセル	

マルチメーター		
英語	日本語	備考
Moment FC	瞬間燃費	FC: Fuel Cost RFC: Road Fuel Cost
OneTime FC	今回燃費	
All RFC	全国道平均燃費	
General RFC	一般道平均燃費	
HW FC	高速道平均燃費	
Water Temp	冷却水温度	
Fuel Flow	燃料流量	
Engine RPM	エンジン回転数	
Speed	車速	
Engine Load	エンジン負荷率	
Throttle	スロットル開度	
Trip Meter	トリップメーター	

今すぐ地図表示サービス(無料)

レーダー探知機に表示させたマイエリアのQRコードをバーコードリーダー機能付携帯電話で読み取る、携帯電話に周辺の地図を表示します。

- ・通信料は有料ですので、お客様のご負担となります。
- ・バーコードリーダー機能付携帯電話で、インターネットを利用できる環境であることが条件となります。
- ・一部の携帯電話では、QRコードの読み取りや地図データを表示できない場合があります。

●今すぐ地図表示サービスの流れ

※あらかじめマイエリア登録されている必要があります。

① 「メインメニュー」の「マイエリア一覧(登録地点)」で登録地点の中から、表示させたい地点をタッチし、マイエリアが表示されたら「詳細」をタッチします。



② バーコードリーダー機能付携帯電話でQRコードを読み取り送信する。



携帯電話に周辺の地図や情報が表示されます。

地図閲覧サービス(無料)

携帯電話やパソコンで専用サイトにアクセスし、緯度・経度や郵便番号、住所を入力すると、周辺の地図を表示します。

- ・通信料は有料ですので、お客様のご負担となります。
- ・インターネットが利用できるパソコンが条件となります。
- ・一部の携帯電話では、地図データを表示できない場合があります。

●地図閲覧サービスの流れ

① 携帯電話専用サイトにアクセスする。
<http://www.yupiteru-itymap.com/>



② 「メインメニュー」の「マイエリア一覧(登録地点)」で登録地点の中から、表示させたい地点をタッチし、マイエリアが表示されたら「詳細」をタッチします。



③ 携帯電話に緯度(N)・経度(E)を入力する。



携帯電話に周辺の地図や情報が表示されます。



●PC専用サイト

<http://www.yupiteru-itymap.com/pc/>

詳しくは、弊社ホームページ「ity. MAPサービス」(<http://www.yupiteru.co.jp/map/itymap.html>)をご覧ください。

ログ機能[特許出願中]

ログ機能をONに設定すると、走行データをレーダー探知機に装着したmicroSDカードに記録します。記録したデータは、パソコンで走行軌跡を確認することができます。

パソコンで走行軌跡を確認するには以下の環境や条件が必要になります。

※下記以外のパソコン環境や地図ソフト、市販のデータロガーでの動作確認は行っておりません。

※走行軌跡はパソコン上の地図や地形とずれることがあります。

※測位状況および走行の状況によりログ記録時間は異なります。

●下記の条件を満たしたインターネットに接続可能なパソコン。

- ・ OS
 - ・ Microsoft Windows 7 (32bit版/64bit版)
 - ・ Microsoft Windows Vista (32bit版/64bit版)
 - ・ Microsoft Windows XP (32bit版) ※64bit版は、未対応となります。
 - ・ Microsoft Windows 2000
- ・ .NET Framework2.0以上がインストールされていること。 .NET Framework2.0以上がインストールされていない場合は、Microsoft社のホームページよりダウンロードしてください。

●ご用意いただくもの。

- ・ microSDカードリーダー(対応のもの)
- ・ SDカードリーダーやパソコンのSDカードスロットを使用する場合は、SDカード変換アダプターが必要となります。
- ・ GoogleよりGoogle Earthをダウンロードしてください。
- ・ 弊社ホームページ (<http://www.yupiteru.co.jp>) を参照の上、オリジナルログデータ変換ソフト (YP_LogData-Convert.exe) をダウンロードしてください。

1. ログ機能をONにする

ログ機能を「START」に設定(*79ページ)すると走行データをmicroSDカードに記録されます。

- ・ ログデータは最大50個保存することができます。
- ・ 非測位時、時速10km未満の場合は記録されません。
- ・ ログデータが50個を超える場合は、自動的にログ機能をOFFにし、記録されたデータを残します。
- ・ ログ機能START中は電源のON/OFFごとに新しいログを作成します。
- ・ ログデータを消去する場合は、ログデータの削除(*80ページ)を行ってください。また必要に応じ、事前に下記の手順でパソコンなどにデータのコピーを行ってください。

2. パソコンで走行軌跡を確認する

- ① 走行データを入ったmicroSDカードをパソコンに接続する。
 - ② YP_LogDataConvert.exe(ユピテル ログデータコンバート)を起動する。
パソコン画面下の「開く」ボタンをクリックし、microSDカードの走行データ(*.Log)を選択する。
 - ③ 「変換」ボタンをクリックし、お好みのファイル名と保存先を指定し、保存する。
 - ④ 保存したファイルを開くと、Google Earthの画面上に走行軌跡が表示されます。
- ※ 走行軌跡はパソコン上の地図や地形と必ずしも一致しません。ずれて表示されることがありますのでご了承ください。

- ・ 走行軌跡の確認後に、再びログデータを記録する時は、microSDカードをレーダー探知機に装着してご使用ください。(*22ページ)

オービス・取締り系&コンテンツデータ更新

パソコンでのダウンロード、microSDカードをお送りするお届けプラン、本体お預かり更新サービスで本機のオービス・取締り系&コンテンツデータの更新を行っていただけます。

各種更新サービスについての詳細は下記ホームページを参照ください。

<https://ity.yupiteru.co.jp/>

パソコンでのダウンロード、microSDカードをお送りするお届けプランをご利用の際には、下記ホームページよりご利用の機種を選択のうえ、お申込み手続きを行ってください。

ity.クラブ/ POWERED BY ユピテル

<https://ity.yupiteru.co.jp/>

電話でのお問い合わせは下記フリーコールをお願いします。

◆ユピテル ity.クラブ 窓口

受付時間 9:00 ~ 17:00 月曜日～金曜日(祝祭日、年末年始等、当社指定期間を除く)

 **0120-998-036**

本機お預かり更新サービスをご要望される場合は、お買い上げの販売店、または、お客様ご相談センターにご依頼ください。

故障かな？と思ったら

つづく

修理をご依頼になる前に、もう1度次のことをご確認ください。それでも異常や故障と思われるときは、お買い上げの販売店、または弊社ご相談窓口にご相談ください。

故障かな？

電源が ON にならない

- | | |
|--|-----|
| ●電源スイッチが ON になっていますか。 | ➡12 |
| ●電源直結コードが外れていませんか。 | — |
| ●シガーライターソケットの内部が汚れて、接触不良をおこしていませんか。
2～3回左右にひねりながらシガーライターソケットに差し込み直してください。 | — |
| ●電源直結コード内部のヒューズが切れていないか確認してください。切れている場合は、同じ容量の新しいヒューズと交換してください。 | ➡19 |
| ●初めて OBD II アダプター (OBD12-RP) を車両に取り付ける場合は、本機の起動に数分かかります。 | ➡20 |

電源が OFF にならない

- | | |
|--|-----|
| ●シガーライターソケットの電源が、イグニッションの ON/OFF と連動して ON/OFF しない車があります。このような車では、エンジンを止めても、シガーライターソケットに電源が供給されますので、本機の電源スイッチで電源を OFF にしてください。 | ➡12 |
| ●シガーライターソケットの電源が、イグニッションの ON/OFF と連動して ON/OFF される車でも、OBD II アダプター取付け時はイグニッションの OFF から本機の電源が OFF になるまでに数秒から数十秒かかります。OBD II アダプターで接続した場合は、本機の電源スイッチで電源を OFF にしないでください。 | ➡20 |

OBD II 接続中に突然電源が OFF になった

- | | |
|--|-----|
| ●OBD II アダプターのコネクタが外れていないか確認してください。
車両の振動等によってコネクタが緩むことがあります。 | ➡20 |
|--|-----|

現在地を表示しない

- | | |
|----------------|-----|
| ●GPS 測位していますか。 | ➡27 |
|----------------|-----|

音が出ない

- | | |
|------------------------------|-----|
| ●音量「0」になっていませんか。音量を調節してください。 | ➡28 |
| ●警報音の MUTE (消音) がはたらいていませんか。 | ➡28 |

警報がおかしい？

レーダー警報しない	
●電源が入っていましたか。	➡12
●取締りレーダー波が発射されていましたか。計測する瞬間だけ電波を発射するステルス型や、取締り準備中あるいは終了後などで、スピード測定装置から取締りレーダー波が発射されていないことがあります。	➡24
●マイキャンセル登録したエリアではありませんでしたか。	➡59
●アイキャンセルされていませんか。	➡66
●受信感度モードが「AAC/ASS」または「AAC/SE」の場合、時速 30 km 未満のときは警報しません。	➡67
GPS 警報しない	
●GPS 測位していましたか。	➡27
●新たに設置されたオービスなどのターゲットではありませんか。	—
●GPS ターゲット設定が ON になっていましたか。	➡64
取締りもしていないのに警報機能がはたらく	
●取締りレーダー波と同じ電波が他にも使用されています。それらの電波を受信すると警報機能がはたらくことがあります。故障ではありませんので、ご了承ください。	—
取締りレーダー波と同じ電波を使用している主な機器 電波式の自動ドア、防犯センサー / 信号機の近くに設置されている車両通過計測器 / NTT のマイクロウェーブ通信回路の一部 / 気象用レーダー、航空レーダーの一部 / 他のレーダー探知機の一部 まれに他の無線機の影響を受けることがあります。その場合は取り付け位置を変えてみてください。	
警報の途中で警報音が小さくなる	
●レーダー波の受信が約 30 秒以上続くと、警報音が小さくなります。(オートクワイアット)	➡49
一般道を走行中に高速道のターゲットを GPS 警報する	
●「道路識別」の設定を「オール」でご使用の場合は、一般道と高速道の両方のターゲットを警報します。	➡64
●一般道と高速道が並行していたり、交差している場所およびその周辺などで走行道路の識別が困難な状況では、一般道 / 高速道の両方のターゲットを表示・警報することがあります。	➡64
●ハイウェイオアシスは、「一般道」に設定された場合も GPS 告知されます。	—
ひんばんに無線警報する	
●放送局や無線中継局、携帯電話の基地局などが近くにある場合、強い電波の影響や周囲の状況により、受信状態になることがあります。また、取り付けた車やカーナビの画面、カーオーディオなどから強い電波が放射している場合があります。	—

警報がおかしい？（つづき）

取締り現場なのに 350.1MHz を受信しない	
●「取締無線」を「ON」に設定していましたか。	➡65
●取締り現場での連絡が無線方式で行われていましたか。連絡には 350.1MHz の電波を使った無線方式の他に、有線方式の場合もあります。	➡56
誤警報がキャンセルされない	
●「アイキャンセル」の設定は「ON」になっていましたか。	➡66
●スペシャルモードになっていませんか。スペシャルモードは「アイキャンセル」の設定を「ON」にすることができません。	➡61
●GPS 測位していましたか。	➡27
●新 H システムやレーダー式オービスが近くにありませんでしたか。	—
●取締エリア、またはマイエリア登録したエリアではありませんか。	—
地図にズレがでる	
●GPS 測位していましたか。障害物や遮蔽物の無い、視界の良い場所へ移動してみてください。	➡27
●マーク・名称が重なって表示されることがありますが、故障ではありませんので、ご了承ください。	—
速度表示が車両の速度計と異なる	
●車両の速度計は、実際より数値が高く表示される（プラス誤差）傾向があります。 ※OBDⅡ接続の場合でも車両の速度計とは一致しません。 ※補正機能はありません。	—
OBDⅡ接続時に表示される待受画面の一部が表示されない	
●車種によって、待受画面の一部の項目が表示されない場合があります。 (車種別の適応については、販売店または弊社ホームページでご確認ください。)	➡41
OBDⅡ接続時にスロットル開度が、アイドリング中でも 0%にならない	
●車種によって、「スロットル開度」はエンジンがアイドリング状態でも表示が 0%にならないことがあります。	—
OBDⅡ接続時に待受画面の項目の内容が、車両のメーターと異なる	
●車種によって、表示する内容は純正メーターの数値やタイミングと異なる場合があります。	—

仕様

電源電圧	: DC 12V (マイナスアース車専用)	受信周波数	: [GPS部] 1.6GHz帯
消費電流	: 待機時: 250mA以下 (WLANOFF時) 340mA以下 (WLANON時) 最大: 520mA以下		: [レーダー部] Xバンド/Kバンド [UHF部] 336~470MHz帯 [VHF部] 154~163MHz帯
受信方式	: [GPS部] 22チャンネル/パラレル受信方式 [レーダー部] スweepオシレーター式ダブル スーパーヘテロダイン方式	動作温度範囲	: -20℃~+85℃ (UHF/VHF部: -10℃~+60℃)
		外形寸法	: [本機]
		重量 他	107(W)×56(H)×21(D)mm 約127g
測位更新時間	: 最短 0.5秒		
表示部	: MVA液晶ディスプレイ ワイド3.2インチ		
無線LAN 周波数	: 2.4GHz帯		
通信規格	: IEEE802.11 b/g/n		
通信速度	: b: 最大 11 Mbps g: 最大 54 Mbps n: 最大 72.2 Mbps		

※ この説明書に記載されている各種名称・会社名・商品名などは各社の商標または登録商標です。

なお、本文中ではTMや®などの記号を記載しない場合があります。

取扱説明書は随時更新されます。最新版の取扱説明書は当社ホームページにてご確認ください。
<http://www.yupiteru.co.jp/>